



地質情報の探し方

地質調査総合センター地質情報データベースの紹介

あなたが普段暮らしている地面の下はどうなっているのでしょうか？
地質調査総合センター(GSJ)では目には見えない地面の下の様々な情報をインターネットで公開しています。このカタログでは GSJ が公開するデータベースの特徴と使い方をできるだけわかりやすくご紹介いたします。実際に自分のお仕事で、あるいは個人的に使うときの参考にいただければ幸いです。

産業技術総合研究所

地質調査総合センター

2026年5月版

目次

<u>GSJ データベースのご紹介</u>	3
<u>本資料の使い方</u>	4
<u>統合利用</u>	5
<u>地質図カタログ</u>	6
<u>地質図 Navi</u>	7
<u>陸域地質情報</u>	9
<u>関東平野の地下地質・地盤データベース</u>	10
<u>地質図類データダウンロード</u>	11
<u>地層名検索データベース</u>	12
<u>都市域の地質地盤図</u>	13
<u>20 万分の 1 日本シームレス地質図データベース</u>	14
<u>海洋地質情報</u>	16
<u>海域地質構造データベース</u>	17
<u>高分解能音波探査断面データベース</u>	18
<u>出版物・文献</u>	19
<u>地質調査所初期出版資料デジタルアーカイブ</u>	20
<u>地質文献データベース (GEOLIS)</u>	21
<u>地震・活断層</u>	22
<u>活断層データベース</u>	23
<u>地震に関連する地下水観測データベース</u>	24
<u>地殻応力場データベース</u>	25

<u>地下構造可視化システム</u>	26
<u>津波堆積物データベース</u>	27
<u>火山</u>	28
<u>第四紀噴火・貫入活動データベース</u>	29
<u>日本の火山データベース</u>	30
<u>地質ハザード情報データベース</u>	33
<u>地球物理</u>	34
<u>岩石物性値データベース(PROCK)</u>	35
<u>重力データベース(GALILEO)</u>	36
<u>日本列島基盤岩類物性データベース</u>	37
<u>地球化学</u>	38
<u>海と陸の地球化学図</u>	39
<u>地球化学標準物質データベース</u>	40
<u>水文環境図/全国水文環境データベース</u>	41
<u>地熱情報データベース</u>	42
<u>衛星</u>	43
<u>ASTER 高温領域検出システム</u>	44
<u>衛星データ検索システム MADAS</u>	45
<u>海面上昇シミュレーションシステム</u>	46
<u>火山衛星画像データベース</u>	47
<u>WMS / WMTS のご紹介</u>	48
<u>GSJ のリンクト・データのご紹介</u>	49

地質情報の探し方

GSJ データベースのご紹介

地質調査総合センターが提供するデータベースは以下のサイトからアクセスできます。





<https://www.gsj.jp/researches/geodb/>

The screenshot displays the GSJ Geology Information Database website. The main page features a search bar and navigation tabs. Below the header, there are search options: '一覧から探す' (Search by list), 'キーワードから探す' (Search by keyword), 'カテゴリから探す' (Search by category), and 'データベース紹介' (Database introduction). A callout box on the left shows a list of icons with search criteria: 'ダウンロード可能' (Downloadable), '購入可能' (Purchaseable), 'スマートフォン対応' (Smartphone compatible), and 'WMS対応あり' (WMS compatible). Another callout box on the right shows a grid of categories: '環境' (Environment), '地震' (Earthquake), '津波' (Tsunami), '活断層' (Active Fault), '都市' (Urban), '熱帯外' (Tropical Outside), '地殻応力' (Crustal Stress), '地下水' (Groundwater), 'シームレス' (Seamless), '火山' (Volcano), '岩石' (Rock), '衛星' (Satellite), '地下構造' (Subsurface Structure), '物理' (Physics), '断面図' (Cross-section), '液状化' (Liquefaction), '標本' (Specimen), '化石' (Fossil), '探査' (Exploration), '地質図' (Geological Map), '図幅' (Map Sheet), '防災' (Disaster Prevention), '文献' (Literature), '元素' (Element), '地層' (Stratum), '地図' (Map), '即時推定' (Instant Estimation), '海洋地質' (Marine Geology), '標準' (Standard), '化学' (Chemistry), '第四紀' (Quaternary), 'ビューア' (Viewer), 'カタログ' (Catalog), '標高' (Elevation), '海面上昇' (Sea Level Rise).

GSJ のウェブサイトで公開される研究成果物の利用条件は、原則として政府標準利用規約（第 2.0 版）準拠です。クレジットを記載していただくことで、事前に許諾手続きなどを行わずに自由なご利用が可能です。詳しくは [GSJ ウェブサイトのライセンスのページ](#) をご覧下さい。

地質情報の探し方

本資料の使い方

-  データのダウンロードが可能
-  WMS / WMTS 配信対応 (*1)
-  スマートフォン対応
-  データの購入が可能

*1 本資料後付に詳しい情報を掲載しています。

*2 一部のデータベースに掲載しています。

利活用事例 (*2)

URL の 2 次元
バーコード

- データベースの名称
- 対応言語・Language
- ウェブサイトの URL
- ウェブサイトの説明
- データへの
アクセス方法

データの説明

問い合わせ

ライセンス・
使用上の注意

利活用事例 専用のビューアを用意していますので、便利にご覧いただけます。

都市域の地質地盤図

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/urbangeol/>

概要

「都市域の地質地盤図」はボーリングデータ等をもとに都市域の地層の分布を 3 次元解析することによって作成した地質図です。地質図だけでなく、解析に使用したボーリングデータ等もあわせて公開します。

データへのアクセス方法

地質地盤図を表示。

データの説明

基準ボーリングデータ
基準ボーリングデータとは、地層対比の軸となる基準データ整備を目的として、産総研が独自に行ったボーリング調査のデータです。

地質図(平面図)
本システムで表示される地質図(平面図)は、ボーリングデータ・露頭調査データ・地形区分データ等をもとに作成した 3 次元地質地盤モデル(数値データ)から描画したものです。

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、urbangeol-ml(a)aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい (at は、@に変更して下さい)。または地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。



統合利用

地質図カタログ



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://www.gsj.jp/Map/>

概要

地質調査総合センター発行の地質図類を網羅したカタログです。HTML版とPDF版があります。

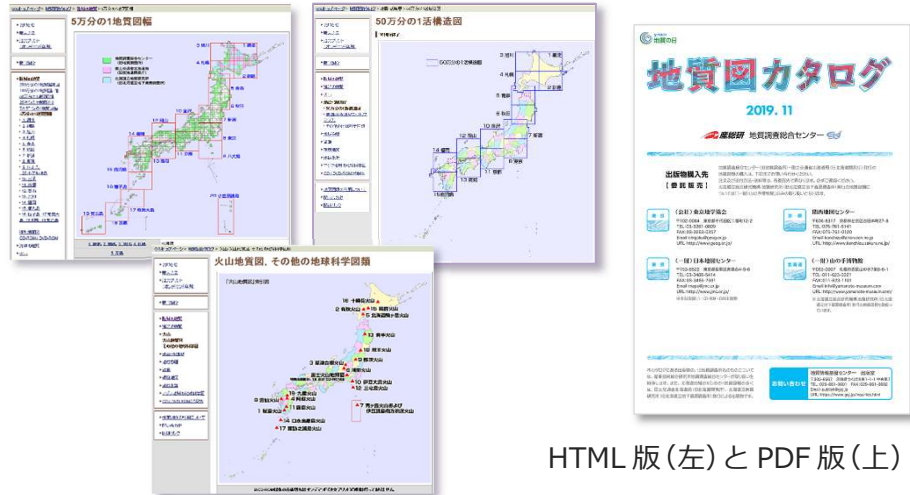
<https://www.gsj.jp/Map/index.html>

https://www.gsj.jp/Map/pdf_catalogue/geomap-catalogue-jp.pdf

データへのアクセス方法

地質図類にはシリーズと呼ばれる様々な種類があります。

HTML版ではカテゴリ別のメニューから目的とする地質図を選びます。一部では地図から選択することもできます。PDF版では、ページごとに同じカテゴリの地質図・データベースの情報が掲載されています。



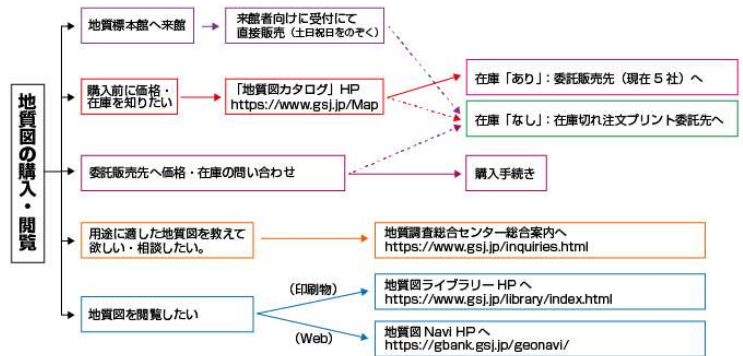
HTML版(左)とPDF版(上)

データの説明

地質図を購入する際に必要な情報を掲載しています。また、HTML版の一部では、電子データを直接ダウンロードすることもできます。

秋葉山 11-048 発行年:1955 / 説明書:1954 在庫切【注文禁止】	<ul style="list-style-type: none"> ラスターデータ (JPEG / 200dpi / 3.5 MB) ラスターデータ (GeoTIFF, kml / 200dpi / 38 MB) ベクターデータ (Shapefile, kml / 5.5 MB) 説明書 (PDF / 833 MB)
神戸 11-049 発行年:1993 (3刷):1995 販売価格:3,240	<ul style="list-style-type: none"> ラスターデータ (JPEG / 200dpi / 3.3 MB) ラスターデータ (GeoTIFF, kml / 200dpi / 38 MB) ベクターデータ (Shapefile, kml / 4.2 MB) 説明書 (PDF / 19 MB)
大阪西北部 11-050 発行年:1982 (2刷):1995 販売価格:¥2,265	<ul style="list-style-type: none"> ラスターデータ (JPEG / 200dpi / 3.0 MB) ラスターデータ (GeoTIFF, kml / 200dpi / 34 MB) ベクターデータ (Shapefile, kml / 3.6 MB) 説明書 (PDF / 16 MB)
大阪東北部 11-051 発行年:2001 販売価格:¥4,100	<ul style="list-style-type: none"> ラスターデータ (JPEG / 200dpi / 4.0 MB) ラスターデータ (GeoTIFF, kml / 200dpi / 35 MB) ベクターデータ (Shapefile, kml / 28.9 MB) 説明書 (PDF / 2.9 MB)
奈良 11-052 発行年:2000 販売価格:¥3,995	<ul style="list-style-type: none"> ラスターデータ (JPEG / 200dpi / 3.7 MB) ラスターデータ (GeoTIFF, kml / 200dpi / 38 MB) ベクターデータ (Shapefile, kml / 12 MB) 説明書 (PDF / 4.4 MB)
上野 11-053 発行年:1996 販売価格:¥4,320	<ul style="list-style-type: none"> ラスターデータ (JPEG / 200dpi / 3.4 MB) ラスターデータ (GeoTIFF, kml / 200dpi / 36 MB) ベクターデータ (Shapefile, kml / 11 MB) 説明書 (PDF / 6.3 MB)

地質図の情報とダウンロードデータの例



地質図類の購入フローチャート

問い合わせ

このデータベースに関するお問い合わせは、(<https://www.gsj.jp/Map/JP/pub-inquiries.html>) から地質情報基盤センター出版室までお願いします。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約(第2.0版)に準拠しています。ただし、印刷物・メディア類の二次利用は、CC BY-NDとなります。詳しくは[GSJの利用規約のページ](#)をご覧ください。

地質図 Navi



【対応言語】 日、英

<https://gbank.gsj.jp/geonavi/>

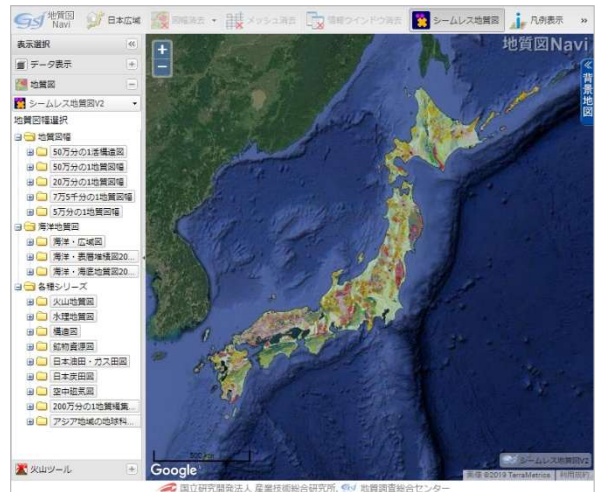


概要

地質調査総合センターから配信される数多くの地質図データを表示するとともに、活断層や第四紀火山などの地質情報を地質図と合わせて表示することが可能な地質情報閲覧システムです。

データへのアクセス方法

トップページの「地質図 Navi を表示」をクリック。



データの説明

地質図 Navi では地質調査総合センターで出版してきた数多くの研究成果を閲覧できます。表示することができる地質情報は以下のようなものがあります。

- 地球科学図
- 地質系データベース
- WMS 等配信データ

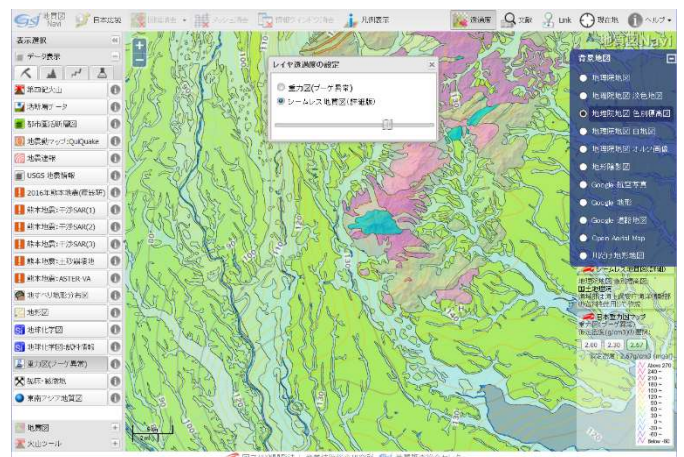
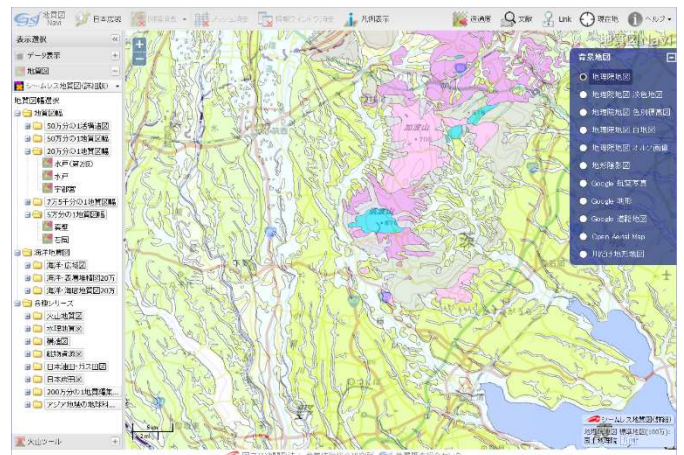
画面左側にあるパネルに、各種地質図・データごとのメニューが並んでいます。地図の表示範囲に合わせて選択できる項目は変わります。

地質調査総合センターの研究成果に限らず、他機関から公開されているオープンデータも表示できるようになっています。

右側のパネルからは背景地図を選択できます。

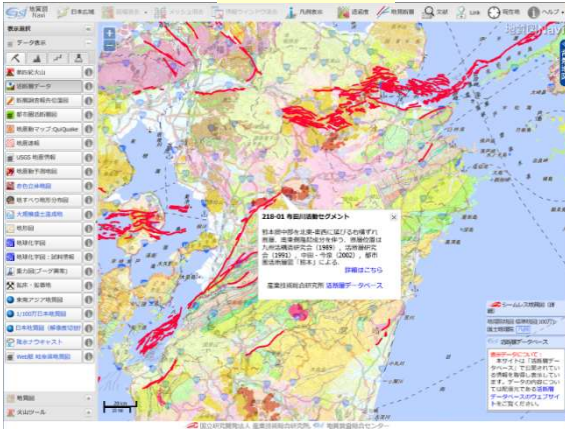
適宜、お好みの地質図・データと背景地図を組み合わせてご覧ください。地質図類は透過度を変更することもできます。

データの説明は、メニューの「i」ボタンで見ることができます。

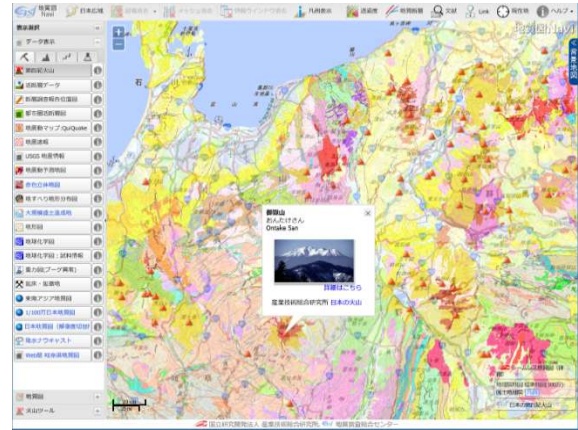


地質図 Navi では、各種の情報を重ね合わせた利用ができるようになっています。

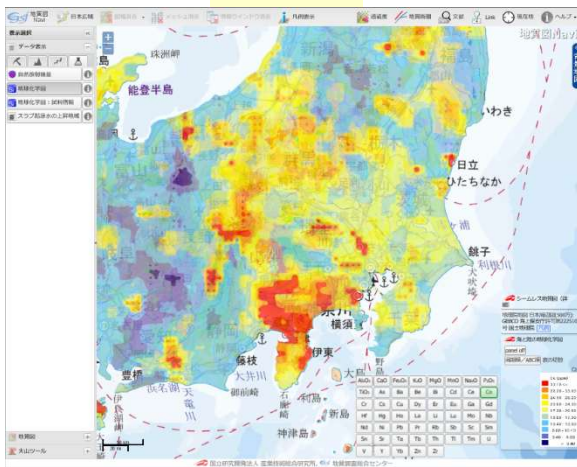
活断層データ



第四紀火山



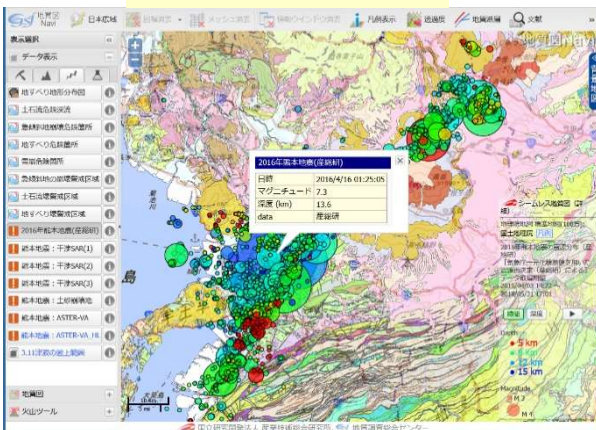
地球化学図



鉱床・鉱徴地



2016年熊本地震(産総研)



次の機能は「[簡単 使い方ガイド](#)」でご説明しています。

1. 背景地図の切り替え
2. シームレス地質図を見る
3. 地質図幅を見る
4. いろいろな地質情報を見る
5. 表示画面の例
6. メールやブログで場所と地質図を知らせる

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、地質調査総合センター お問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。



陸域地質情報

関東平野の地下地質・地盤データベース



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/kantosubsurfacegeoDB/>



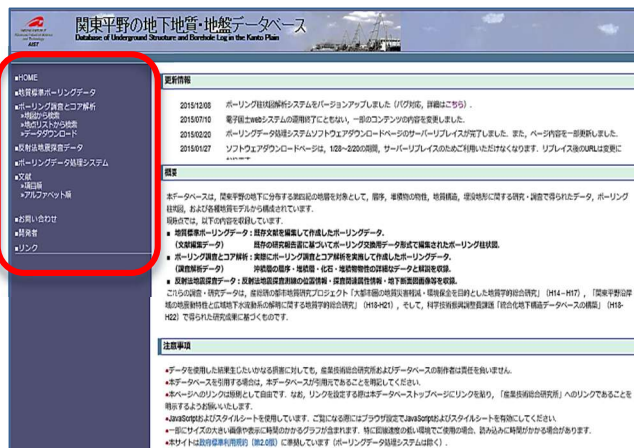
概要

関東平野の地下に分布する地層の、層序、物性、地質構造、埋没地形に関する研究・調査で得られたデータ、ボーリング柱状図、および各種地質モデルをご覧いただけるデータベースです。

データへのアクセス方法

本データベースでは、ページ左側のメニューから以下のコンテンツがご利用いただけます。

- 地質標準ボーリングデータ
- ボーリング調査とコア解析 (調査解析データ)
- 反射法地震探査データ
- ボーリングデータ処理システム(ソフトウェア)
- 文献

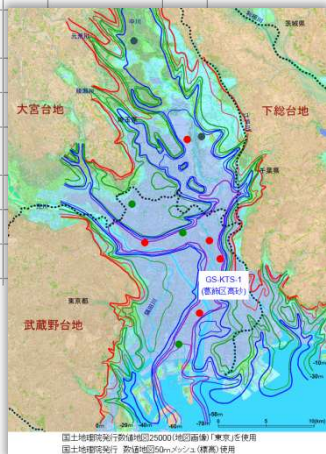


データの説明

本データベースは、関東平野の地下に分布する第四紀の地層を対象として、層序、堆積物の物性、地質構造、埋没地形に関する研究・調査で得られたデータ、ボーリング柱状図、および各種地質モデルから構成されています。

■ 地点リストから検索

ボーリング名	住所	緯度・経度 (世界測地系)	総延長	ボーリング調査の実施機関	孔口標高
GS-KM-1(小川川地区)	東京都江戸川区小川	35°41'45" 139°50'57"	67.7	産業技術総合研究所	-1.90m
GS-SK-1(墨加地区)	埼玉県草加市松木町	35°51'33" 139°50'7"			
DK(東京都土木技術研究所)	東京都江東区新砂	35°39'59" 139°49'31"			
HAI(環状公園)	東京都足立区谷中	35°46'17" 139°49'49"			
TNI(呑人公園)	東京都足立区古千谷	35°47'54" 139°48'17"			
GS-KNJ-1(墨田区新宿地区)	東京都墨田区新宿	35°45'49" 139°51'39"			
GS-KTS-1(墨田区高砂地区)	東京都墨田区高砂	35°44'48" 139°50'23"			
GS-AMG-1(足立区本木地区)	東京都足立区本木	35°45'43" 139°47'11"			



リストまたは地図から地点を選択

選択地点の詳細な情報が利用可能

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、地質情報研究部門 関東平野の地下地質・地盤データベース 担当 heiya-kantochikadb-ml@aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

地質図類データ ダウンロード



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/datastore/>



概要

地質調査総合センター発行の地質図の各種データ（図面ラスター・ベクトル、説明書 pdf）をダウンロードすることができます。

データへのアクセス方法

使い方：

- i メインメニュー
- ii ダウンロードファイル一覧
- iii ページング
- iv テーブルヘッダ
- v プリセットプルダウン
- vi 検索テキストボックス
- vii 選択チェックボックス
- viii ダウンロードボタン

同様の説明は、PDF ファイルでもご覧いただけます。

[howtouse_v6j](#)



データの説明

提供データの内容

- ・ラスターデータ：発行済の5万分の1地質図幅の200dpiの地図画像データをjpeg, kml および geotiff 形式で提供します。後2者は1つのフォルダーにまとめてzip 圧縮ファイルで提供します。
- ・ベクトルデータ：発行済の5万分の1地質図幅の凡例に基づいて地質図部分を数値化したもので、シェープファイルとKMLの形式で提供します。シェープファイルについては、凡例情報などを記載した表データを含みます。個々の詳細については、ダウンロードファイルに含まれる図幅ごとのreadme のテキストファイルをご覧ください。
- ・ドキュメント：5万分の1地質図幅説明書をpdf ファイルで提供します。

地質図類データダウンロード

No.	図幅	図名	発行年	バージョン	種別	サイズ	ダウンロード
65	1/20万地質図	1/20万地質図	2009	v01	geotiffkml	38.6 M	<input checked="" type="checkbox"/>
66	1/5万地質図	1/5万地質図	2009	v01	jpeg	3.7 M	<input type="checkbox"/>
67	1/5万地質図	1/5万地質図	2009	v01	geotiffkml	37.8 M	<input type="checkbox"/>
68	1/5万地質図	1/5万地質図	2008	v01	jpeg	2.9 M	<input type="checkbox"/>
69	1/5万地質図	1/5万地質図	2008	v01	geotiffkml	25.2 M	<input type="checkbox"/>
70	1/5万地質図	1/5万地質図	2008	v01	shpkml	15.8 M	<input type="checkbox"/>
71	1/5万地質図	1/5万地質図	2008	v01	jpeg	3.9 M	<input type="checkbox"/>
72	1/5万地質図	1/5万地質図	2008	v01	geotiffkml	39.7 M	<input type="checkbox"/>

問い合わせ

ご質問・ご要望は、地質調査総合センターのお問い合わせ窓口、
(<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) の「[出版物に関するご質問](#)」からお願いします。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。
詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

地層名検索データベース

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/strata/>



概要

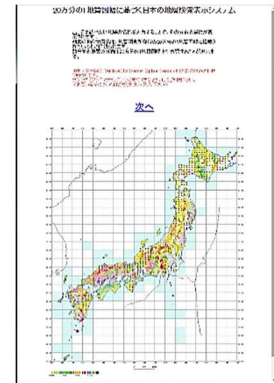
日本の地層・岩体の名称、模式地、分布、地質時代、文献など調べることができるデータベースです。同一地層名の提案をしないために、あるいは知らない地層名がでてきたときに、ご利用ください。

データへのアクセス方法

2通りの検索方法があります。



検索



地質図表示版

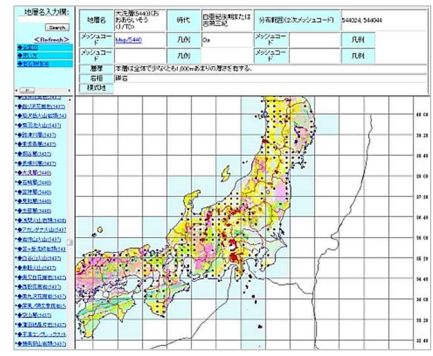
データの説明

本データベースでは、既存の資料（文献、辞書など）に記されている地層名とその定義、内容などをデータベース化しています。

- 調べたい地層の名称を検索すると、その分布や属性が表示されます。
- 検索可能な地層名は、産業技術総合研究所発行の5万分の1地質図幅（地質図表示版では20万分の1地質図幅）に掲載されているものです。

NO	地層名	文献名	地質時代	模式地	地質図表示版
3482	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3483	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3484	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3485	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3486	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3487	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3488	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3489	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版
3490	新羅層	平山(1976), 文相(1976)	中新世前期	新羅層	地質図表示版

検索



地質図表示版

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、[地層名検索データベースのお問い合わせフォーム](https://www.gsj.jp/inquiries.html)または地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第2.0版）に準拠しています。詳しくは [GSJの利用規約のページ](#) をご覧ください。

都市域の地質地盤図



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

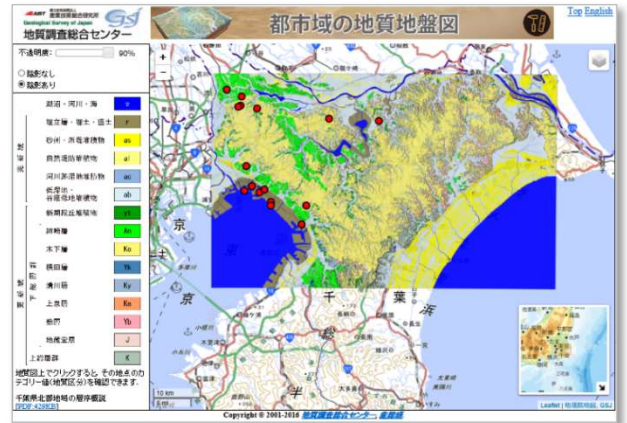
<https://gbank.gsj.jp/urbangeol/>

概要

「都市域の地質地盤図」はボーリングデータ等をもとに都市域の地層の分布を3次元解析することによって作成した地質図です。地質図だけでなく、解析に使用したボーリングデータ等もあわせて公開します。

データへのアクセス方法

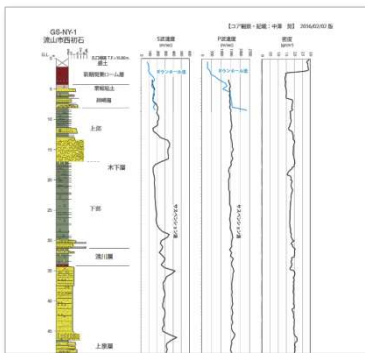
地質地盤図を表示するには地域毎のリンクをクリックします。



データの説明

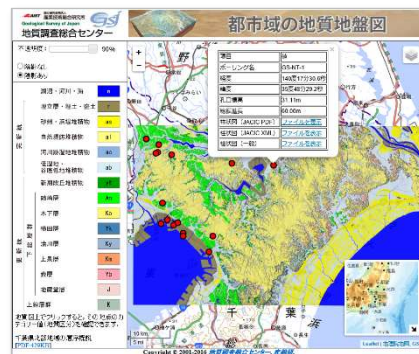
基準ボーリングデータ

基準ボーリングデータとは、地層対比の軸となる基準データ整備を目的として、産総研が独自に行ったボーリング調査のデータです。



地質図(平面図)

本システムで表示される地質図(平面図)は、ボーリングデータ・露頭調査データ・地形区分データ等をもとに作成した3次元地質地盤モデル(数値データ)から描画したものです。



問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、urbangeol-ml@aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい。または地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

20 万分の 1 日本シームレス地質図 V2



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/seamless/>



概要

これまで出版されてきた 20 万分の 1 地質図幅の図郭における境界線の不連続を、日本全国統一の凡例を用いることによって解消した新しい地質図です。

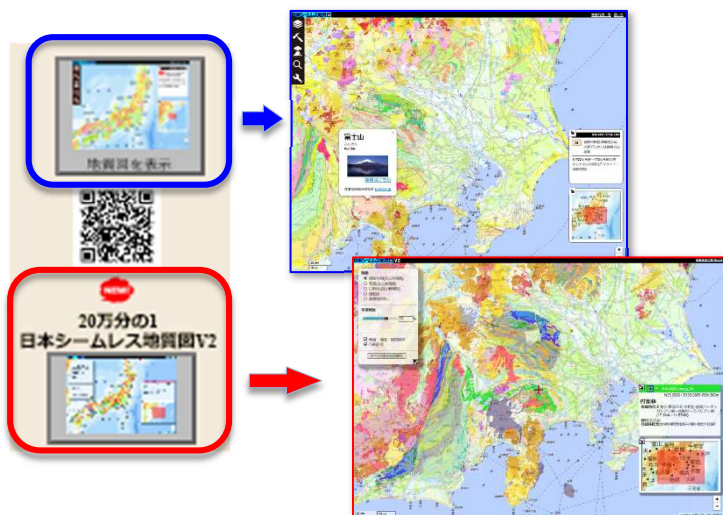
2006 年公開の基本版・詳細版に加え、2017 年よりさらに情報量を増やした V 2 版を公開しています。目的に応じてご利用頂けます。

数値化によって地理情報システム(GIS)の上での利用が可能となり、任意の範囲で情報を切り出すことができるほか、他のデータとの重ね合わせなど、パソコン上で利用者のさまざまな目的に応じて地質データを取り扱うことが可能です。3D表示を含めて、ビューアも複数用意してあります。



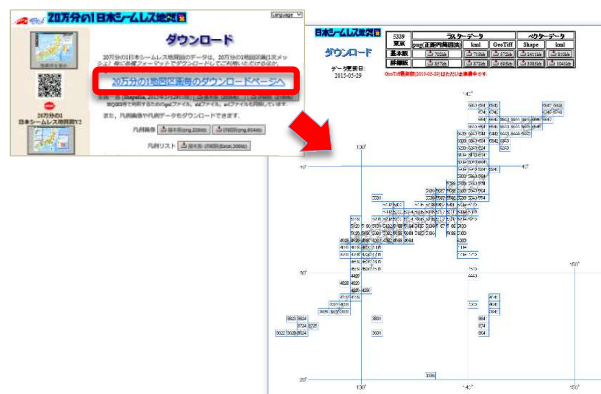
データへのアクセス方法

地質図を表示



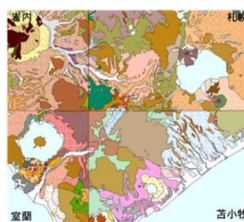
ダウンロード

20 万分の 1 地図区画(1 次メッシュ) でダウンロードしてご利用いただけます。また、凡例画像や凡例データもダウンロードできます。

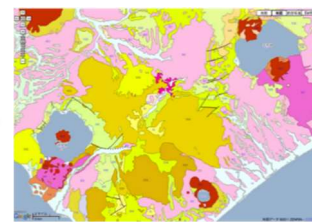


データの説明

GIS で扱うことのできる日本全国の地質図です。他の情報と重ねて新たな活用が可能です。もともとの 20 万分の 1 の地質図は地域ごとに凡例が異なるため、隣り合う図面同士がつながらないですが、シームレス地質図は凡例を統一し、境界が無いので全国共通に使えます。



20 万分の 1 地質図

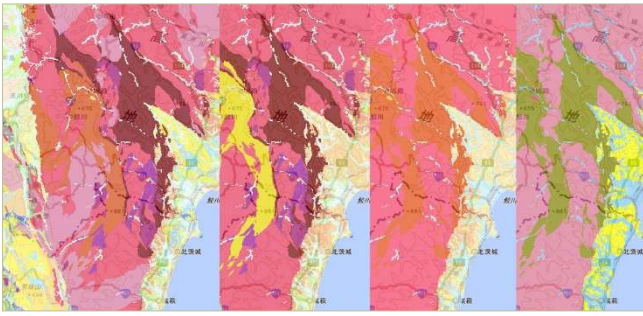


20 万分の 1 シームレス地質図

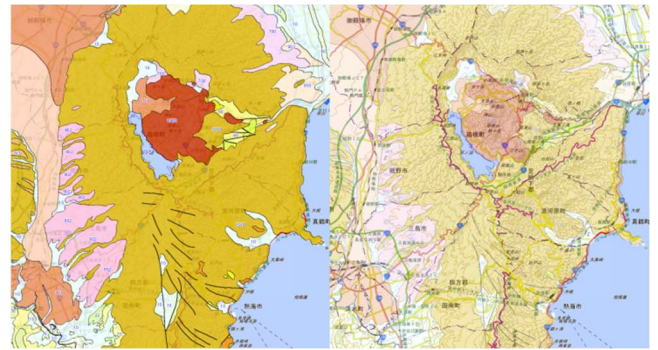
20 万分の 1 シームレス地質図 V 2 版は、凡例数が 2400 超へ高精細化しました。凡例を階層構造化したことで、目的や用途に応じた柔軟な表示が可能になりました。

V 2 版の凡例

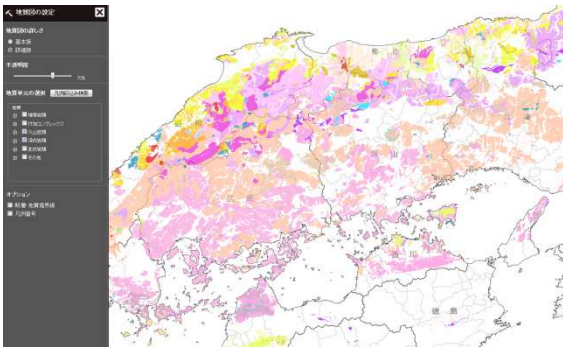
専用のビューアを用意していますので、便利にご覧いただけます。



◆凡例数の異なる4種類の地質図



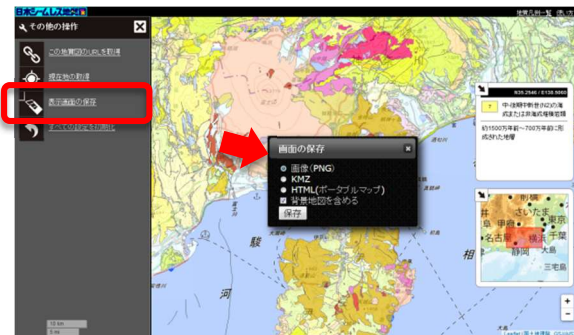
◆透明度を変える



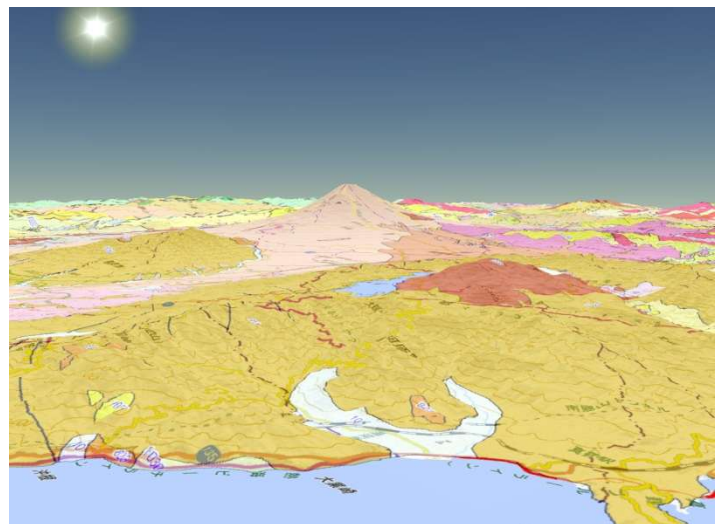
◆特定の地質のみを表示する



◆活断層を重ねる



◆表示した地質図の切り出し機能



◆3Dビューアによる立体表示

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約(第2.0版)に準拠しています。詳しくは [GSJの利用規約のページ](#) をご覧ください。また、このデータベースで利用している基図の一部は、国土地理院長の承認を得て同院発行の電子地形図(タイル)を複製・減色して使用しています。この背景地図をさらに複製する場合には国土地理院の長の承認が必要です。



海洋地質情報

海域地質構造データベース

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/marineseisdb/>



概要

日本周辺海域で地質調査総合センターが行ってきた海洋調査の音波探査プロフィール画像を公開しています。表層から海底下深部の探査まで利用されます。

データへのアクセス方法

本データベースでは、メニューからお好みの海域を選んでいただくことで、

- ・測線の位置
- ・プロフィール

をご覧いただくことができます。

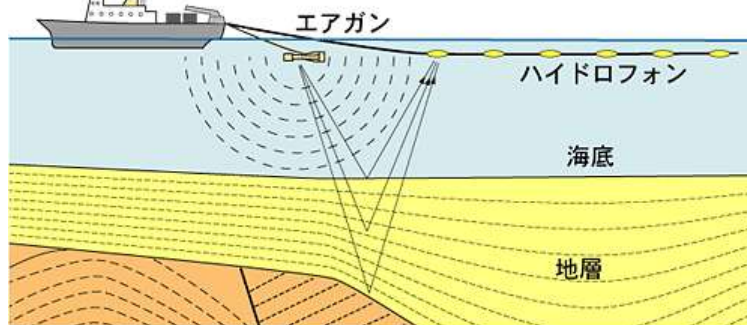
日本海側	太平洋側
大塚沖 (TES)	根室沖 (NEM)
忍路湾山 (OSR)	駒路沖 (KUS)
石狩湾 (ISK)	襟裳岬沖 (ERI)
種子半島沖 (SKH)	日高半島海盆 (HID)
奥尻島大島周辺海域 (OSH)	八戸沖 (HAC)
津軽西方 (WTG)	釜石沖 (KAM)
秋田沖 (AKT)	銚子沖 (KIM)
佐渡島周辺海域 (SDO)	塩屋崎沖 (SIO)
能登半島周辺海域 (NTO)	鹿島沖 (KSO)
若狭湾沖 (WKS)	房総東方沖 (BAU)
鳥取沖 (TTR)	東海沖 (TOK)
博多北方沖 (HKT)	八丈島周辺海域 (8JO)
鹿児島沖 (KAG)	室戸岬沖 (MRT)
オホーツク海	足摺岬沖 (ASZ)
オホーツク (OHT)	九州東方 (HYG)

根室沖音波探査プロフィール 図表

表の左側のプロファイルの横軸は緯度を示し、縦軸は水深を示します。プロファイルは色のインテンスで深度を示し、右側は、距離の関、左側の軸です。

データの説明

音波探査とは、海底下の地質構造を明らかにするために広く用いられている調査手法で、海底油田探査や海底活断層調査には欠かせない手法です。原理は単純で、強力な音波パルス海面直下で発し、それらの海底及び海底下からの反射をとらえます。音波は海水中及び海底下の堆積物の中では減衰が小さいため、海底下深部まで音波が伝わり、地層面などで反射してきます。



問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、marineseisdb@aist.go.jp または、地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

高分解能音波探査断面データベース



【対応言語】 日、英 独、仏、伊、中、韓

https://gbank.gsj.jp/sbp_db/



概要

日本周辺海域で地質調査総合センターが行ってきた海洋調査の高分解能音波探査プロフィール画像を公開しています。海底表層付近の堆積作用や最近の断層活動の把握などに有効です。

データへのアクセス方法

本データベースでは、メニューからお好みの海域を選んでいただくことで、

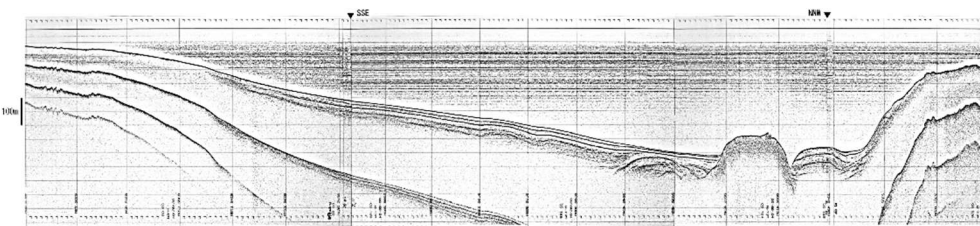
- ・測線の位置
- ・プロフィール
- ・位置データ

をご利用いただくことができます。

The screenshot shows the database interface. On the left is a list of 24 survey areas, with the first one highlighted in red. In the center is a map of the region with numbered survey lines. On the right, a detailed profile view is shown with a red box highlighting the '測線' (survey line) selection menu. Below the profile view is a table of data points. The text '情報の選択' (Information Selection) is written below the table.

データの説明

3.5kHz SBP（サブボトムプロファイラー）は音波探査の一種で、航走する調査船から 3.5kHz の音波を発信し、海底および海底下からの反射音によって連続的な地質断面イメージを得るシステムです。エアガン等比べて高い周波数の音源を用いるため、海底下の探査深度は小さいが分解能が高いという特徴があります。このため海底表層付近の堆積作用や最近の断層活動の把握などに有効です。



能登半島西方沖の地質断面イメージの例

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、sbp-db-ml@aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

本 DB に収録されているデータには CC BY 2.1 JP のライセンスが適応されます。詳しくは[利用規約のページ](#)をご覧ください。



出版物・文献

地質調査所初期出版資料 デジタルアーカイブ



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/ld/app/darc/>



概要

地質調査所初期出版資料デジタルアーカイブは明治時代から戦前に出版された出版資料を閲覧できるサービスで、国際規格 IIIF に対応して配信されています。これらの出版資料のほとんどは産総研地質調査総合センターで所蔵しています。

データへのアクセス方法

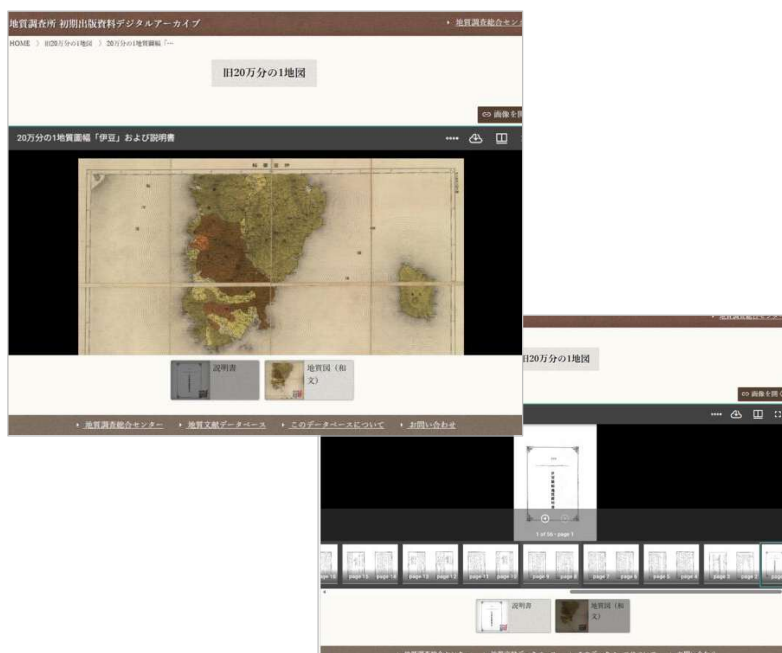
右上の検索窓から検索して下さい。あるいは一覧から選択して下さい。



データの説明

本データベースでは、主に明治時代から戦前にかけての出版物である「地質調査所特別報告」や「地質要報」、最初期の地質図などの貴重な資料を検索、閲覧できます。

全ての資料の内容が、国際規格 IIIF (International Image Interoperability Framework) に対応して配信されています。



問い合わせ

このデータベースに関するお問い合わせは、地質文献データベース お問い合わせフォーム (https://gbank.gsj.jp/rarebook/mail_form/index.html) からお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

地質文献データベース (GEOLIS)

【対応言語】 日、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/geolis/>



概要

地質調査総合センターが旧地質調査所時代から収集・所蔵している資料・地質図類から、日本地域及び日本人著者の文献、世界の地質図類の書誌情報を登録したデータベースです。

データへのアクセス方法

キーワードで検索できます。結果はリストで表示されます。

キーワード検索

No.	タイトル	著者	発行年
1	H/V単点微動探査による筑波山北西域の浅部3D地盤モデル構築 (稲崎・林, 2025)	物理探査学会学術講演会講演論文集 / Proceedings of the SEGJ Conference	2025
2	3DGS Heritage Stonesと「筑波山」地域の地盤	GSI地盤ニュース / GSI CHUNSU-News	2025
3	地盤データと地盤図による地盤モデル構築の重要性について (稲崎・林, 2025)	CROSS T&T	2025
4	物理探査による地盤モデル構築の応用 (稲崎・林, 2024)	物理探査学会学術講演会講演論文集 / Proceedings of the SEGJ Conference	2024

検索結果

データの説明

検索結果の詳細として、論文題名・著者・資料名・巻・号・発行年・発行者などが表示されます。

オンライン限定のものを除き、検索された文献類は、茨城県つくば市にある産総研のライブラリーでご覧いただくことが可能です。

資料詳細

H/V単点微動探査による筑波山北西域の浅部3D地盤モデル構築 (稲崎・林, 2025)

項目	内容
論文題名	H/V単点微動探査による筑波山北西域の浅部3D地盤モデル構築
論文題名(英語)	Near-surface 3D Vs modeling of the northwestern adjacent zone of Mt. Tsukuba from dense H/V measurement data
資料名	物理探査学会学術講演会講演論文集
資料名(英語)	Proceedings of the SEGJ Conference
著者	稲崎 雄士, 林 空一
著者(英語)	INAZAKI Tomio, HAYASHI Koichi
巻	152
頁	41-44
発行年	2025
発行者	物理探査学会
発行者(英語)	The Society of Exploration Geophysicists of Japan
論文の言語区分	日本語 (Japanese)
アブストラクトの言語区分	英語 (English)
ID	300046232

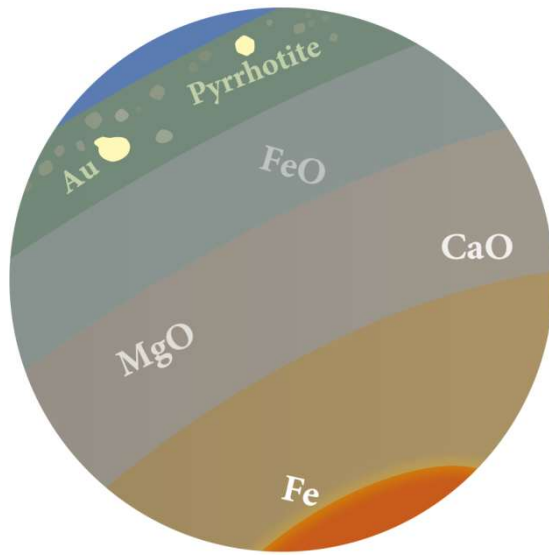
検索結果詳細イメージ

問い合わせ

このデータベースに関するお問い合わせは、地質文献データベース お問い合わせフォーム (https://gbank.gsj.jp/rarebook/mail_form/index.html) からお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。



地震・活断層

活断層データベース



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/activefault/>



概要

日本全国の活断層に関する情報を、公表文献から収集したデータベースです。活断層がどこにあるのか、それぞれの活断層がどのような性質を持っているのかを調べることができます。

データへのアクセス方法

活断層データベースには4種類の検索方法があります。



トップページ 画面左側の4つのボタンから検索を開始します。

- (1) [起震断層・活動セグメント検索](#)
個別の活断層の情報を検索できます。
- (2) [活断層関連文献検索](#)
活断層に関する論文や報告書を検索できます。
- (3) [調査地検索](#)
活断層の調査地点の情報を検索できます。
- (4) [産総研による活断層調査](#)
産総研で実施した活断層調査と公表した成果を検索できます。

データの説明

このデータベースでは次のようなデータがご利用いただけます。

- ・ 日本全国の活断層（活動セグメント）の分布とそのパラメータ
- ・ 日本の活断層に関係する文献の書誌データ
- ・ 文献から採録された、調査地点ごとの調査結果データ

また、用語解説やよくある質問のページも、活断層の理解にご活用いただけます。



活動セグメント番号	活動セグメント名	一般走向	一般傾斜	長さ [km]	断層型	変位の向き (隆起側)	平均変位速度 [m/千年]	単位変位量 [m]	平均活動間隔 [千年]	最新活動時期(西暦) 野外調査結果	対応歴史地震	地震後経過率	BPT分布モデル	ボアンン過程モデル	活動セグメントの概要とパラメータ代	調査地	変位	イベント
070-01	立川	N 40°W	90 ° V	34	左横ずれ	E	0.3	4.0	13.0	-11645 ~ -10943 年		1.01	0.6	0.2	●	●	●	
071-01	鶴川	N 50°W	90 ° V	58	右横ずれ	N	0.0								●	●	●	
072-01	福山	N 80°E	45 ° N	20	逆	N	0.1	2.3	23.0					0.1	●	●	●	
073-01	伊勢原	N 10°W	50 ° E	21	逆	E	0.5	2.4	4.6	489 ~ 1707 年		0.20	0	0.7	●	●	●	
296-01	武蔵五日市	N 40°W	60 ° W	12	逆	W	0.0								●			

「-」: 特定不能データ

検索した活断層の位置と、詳細な情報のリストの例。

問い合わせ

このデータベースに関する問い合わせは、[活断層・火山研究部門 問い合わせフォーム](#) にある電子メールへお送り下さい。正しい理解のために、「[ご利用上の注意\(免責事項\)](#)」のページもお読みください。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

地震に関連する地下水観測データベース

【対応言語】 日、英 独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/wellweb/>



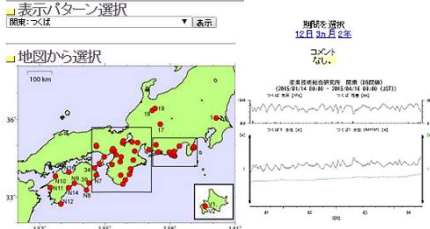
概要

地震予知研究を目的に観測・解析を行っている 50 ヶ所あまりの観測点の地下水位、歪、水温、地震波形などの最新データおよび関連情報をご覧いただけるデータベースです。

データへのアクセス方法

トップページの「最新データ表示システム」からアクセスできます。

地下水・歪データ表示



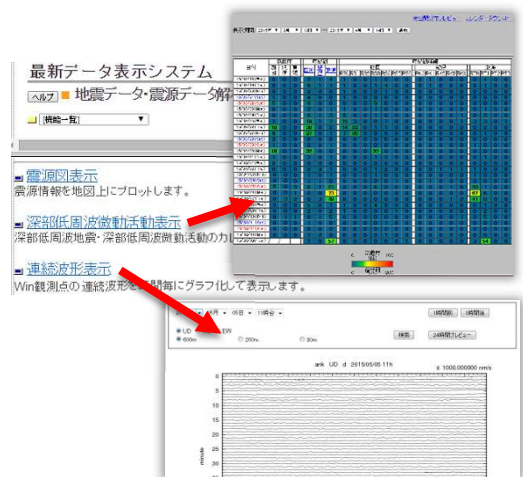
地下水・歪データ

最新データ表示システム

■ 地下水・歪データ(リスト形式)

- ★ 静岡・愛知
 - 01 静岡(静岡県北/原市、静岡県原(旧:草薙、静岡県静岡市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 02 大塚・小笠(静岡県菊川市、御前崎(静岡県御前崎市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 03 浜岡(静岡県浜岡市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 04 蒲川(静岡県蒲川市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 05 豊橋(愛知県豊橋市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 06 豊橋多米(旧:豊橋東、愛知県豊橋市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 07 豊田神原(旧:豊田下山、愛知県豊田市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 08 豊田神原(愛知県豊田市) (2年間-3ヵ月-12日間)
- ★ 紀伊半島
 - 01 津安濃(旧:安濃、三重県津市、北禁(三重県いなべ市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 02 松阪新高(旧:新高町、三重県松阪市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 03 紀北海山(旧:海山、三重県紀北町) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 04 海町津原(旧:津内津、三重県海町町) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 05 田辺本宮(旧:本宮三越、和歌山県田辺市) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 06 串本道司(和歌山県串本町)、勝浦(和歌山県那智勝浦町) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 07 岩出夏郷本(旧:郷本、和歌山県岩出市)、広川(広川町)、日高町(日高町) (2年間-3ヵ月-12日間)
- ★ 四国
 - 01 徳門大森(旧:徳門、徳島県徳門町) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 02 阿南高野(徳島県阿南町) (2年間-3ヵ月-12日間)
 - 03 新徳流風島(愛媛県新徳島市) (2年間-3ヵ月-12日間)

地下水・歪データ (リスト形式)



地震データ・震源データ解析

データの説明

産業技術総合研究所では地震予知研究を目的として、地殻変動と地下水変動の関連を把握するために、地下水観測を 1976 年以来継続しています。古文書、言い伝え等により地震前兆現象としての地下水異常は数多く報告されています。そこで、産業技術総合研究所では東海地震の危険性が指摘されて以来、それまでの研究成果を元にして、東海地域に地下水位、温泉等の自噴量、水質、ラドン濃度等の観測網を整備しました。近畿地域およびその周辺地域においては、1995 年兵庫県南部地震の後に 30 以上の観測井を主に活断層周辺に掘削し、地下水観測網を整備して観測を継続しています(図 1)。これらの観測井からのデータは電話回線を利用して通信し、産業技術総合研究所で監視を行っています。また、東海地域の一部のデータは気象庁に転送され、東海地震予知のための監視データとして利用されています。

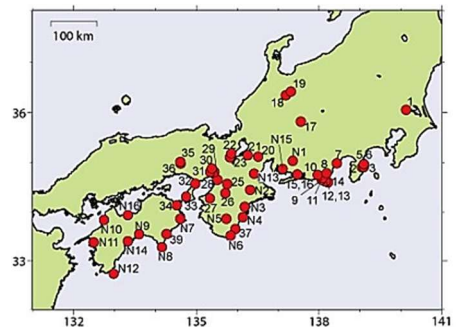


図 1 観測井配置図

問い合わせ

このデータベースに関する問い合わせは、wellweb-ml@aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約(第 2.0 版)に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

地殻応力場データベース

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/crstress/>



概要

本データベースは、現状、主に地震の研究を目的として測定、観測されたデータを中心に、日本国内の地殻応力に関する公開情報を収集し、各種データベース機能を付け加えたものです。

データへのアクセス方法

各種データを地図上に選択表示することができます。また、吹き出しのリンクから、詳細情報を見ることができます。



データメニューからは論文および収録データの詳細情報を見ることができます。



検索結果

OT

観測地点名	緯度	経度	標高	観測深度
Ohtani	35.033	135.524		

State of crustal stress inferred from in situ stress measurements

この論文について

測定方法	測定年	測定月	測定深度	測定深度 (法)	測定深度 (深)	SHmax	SHmin	SV	SHmax 軸
stress relief			329.0		20.1	8.8	4.9	27.0	
Sigma1			20.1	dip					方位

データの説明

異方性について

鉱物の定方向配列や、微小クラックの定方向配列が媒質中にある場合、その媒質のS波速度には異方性が生じます。これは地震波を用いて「S波スプリッティング」と言う現象として観測できます。

応力測定について

掘削坑井を利用した応力解放法、水圧破砕法等によって測定されたデータ、ボーリングコアを利用した測定データ等を各種文献から収集しました。

異方性観測データ	
タイトル	論文著述にある論文タイトル
観測点コード	観測点位置情報にある観測点コード
イベント数	number of event
LSPD	早いS波の播動方向
LSPDエラー	LSPDの誤差
DT	delay time
DTエラー	DTの誤差
異方性の強さ	観測点周辺に一樣に異方性強さが分布しているとした場合の異方性の強さ(%)
異方性の強さ エラー	intensity of anisotropyの誤差
観測開始時期	観測開始時期
観測終了時期	観測終了時期
方法	観測方法(このDBではSWSのみ)
対象領域	研究の対象領域、地域(のかマンテル)とか

観測データ	
サイトID	観測地点-地層境界-観測点ID
測定コード	測定種類-測定要素コード
観測方法	測定方法
観測時刻(局)	時刻情報
観測時刻(UTC)	時刻情報
観測深度(深)	深度情報
観測深度(法)	測定方法
SHmax	最大主応力
SHmin	最小主応力
SV	垂直主応力
Sigma1 軸	最大主応力方向
Sigma1 dip	最大主応力傾斜角
Sigma2 軸	中間主応力方向
Sigma2 dip	中間主応力傾斜角
Sigma3 軸	最小主応力方向
Sigma3 dip	最小主応力傾斜角
方位	方位情報

問い合わせ

このデータベースに関する問い合わせは、地殻応力場データベース お問い合わせフォーム (https://gbank.gsj.jp/crstress/mail_form/mail.html) からお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJの利用規約のページ](#) をご覧ください。

地下構造可視化システム



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/subsurface/>

概要

日本の活断層の地下構造として、三次元的な物性値（弾性波速度）の分布を見るためのシステムです。地殻や上部マントルを概観する規模の物性値構造と様々な地質情報とを併せて表示できます。

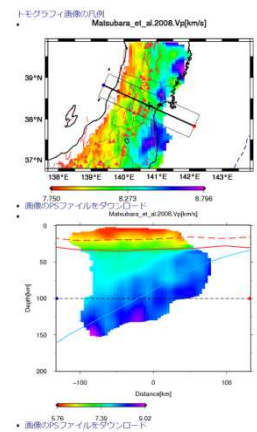
データへのアクセス方法

簡易版ではあらかじめ設定された測線を選んで、オンデマンド版では任意の測線をひいて、地下構造を描画することができます。

簡易版



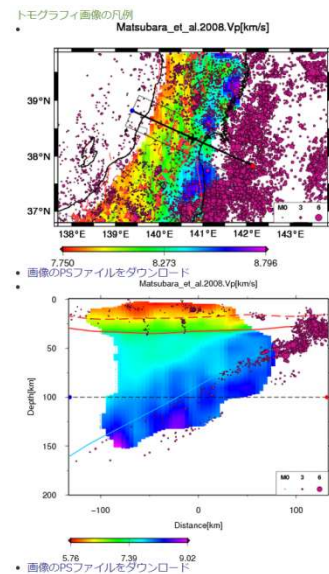
オンデマンド版



データの説明

地下構造可視化システムは、活断層の地下構造として3次元な物性値（現時点では弾性波速度のみ）の分布を「見る」ためのシステムです。地殻や上部マントルを概観するような大スケールの構造を扱います。そのようなスケールでは穴を掘って実際に見るわけにいかないの、ここで言う「見る」(=可視化)は、自然地震の記録を用いた地震波トモグラフィによる地下構造の推定イメージを図示することを指しています。

オンデマンド版では任意の測線を設定できるほか、詳細な描画設定が可能です。



さまざまな設定による描画の例。

問い合わせ

このデータベースに関する問い合わせは、[活断層・火山研究部門 問い合わせフォーム](#)にあるアドレスから電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第2.0版）に準拠しています。詳しくは[GSJの利用規約のページ](#)をご覧ください。

津波堆積物データベース

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

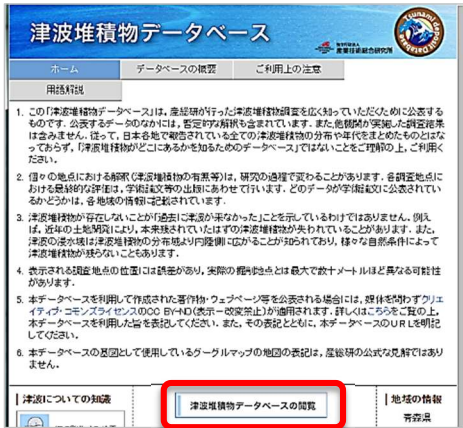
https://gbank.gsj.jp/tsunami_deposit_db/



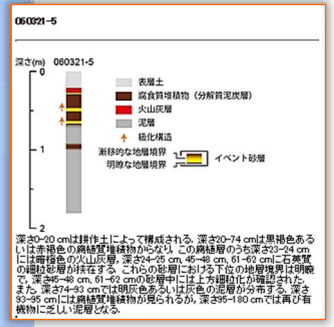
概要

産総研が行った津波堆積物の調査結果や研究過程を、ウェブ上で誰でも閲覧できるようにしたデータベースです。

データへのアクセス方法



地点をクリックするとその場所の地質柱状図を閲覧可能



データの説明

津波堆積物の調査は、地形判読などによって調査地点を決定し、その決定した場所で柱状堆積物試料を採取し、多くの試料に対する分析結果などを総合的に判断して行います。普通は、すべての分析が終わってから結果を公表しますが、それには多くの時間がかかってしまいます。そこで、調査の経過を知っていただくため、またなるべく早く研究成果を届けるために、以下のようにいくつかの種類にわけてデータを公表することにしました。

- (1) 【掘削地点の位置情報のみ】津波堆積物を見つけるために掘削調査をした場所の情報。
- (2) 【掘削地点の位置情報と調査の結果】津波堆積物の有無を決める根拠となる柱状堆積物試料の情報。
場合によっては、津波堆積物の候補となる地層（イベント堆積物）に関する情報もつける。

- (3) 【掘削地点の位置情報と、産総研の解釈による津波堆積物の有無】
注：(3)については、外部査読付き論文に掲載されたもの、外部査読付き論文に掲載されていないが、産総研の担当職員が津波堆積物の有無を判断したものの、の2種類のデータが存在します。外部査読付き論文によって担保されたデータかどうかについては、各地域の解説ページに掲載されています。

問い合わせ

このデータベースに関する問い合わせは、「[津波堆積物データベースお問い合わせフォーム](#)」から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

本 DB による作成物には CC BY-ND (表示-改変禁止) が適応されます。詳しくは[利用規約のページ](#)をご覧ください。



火山

第四紀噴火・貫入活動データベース



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<http://gbank.gsj.jp/quatigneous/>



概要

第四紀に活動した火山、および第四紀に貫入・固結し、その後の隆起・侵食作用によって地表に露出した貫入岩体を整備したデータベースです。

データへのアクセス方法

約 260 万年前から現在までの時代「第四紀」に起きた噴火活動に関する年代情報、噴火事例を基にした噴火影響評価のためのツールなどを提供しています。



項目	内容
火山・岩体名	茂世岳
火山・岩体名(よみ)	もよろだけ
形式・構造	カルデラ火砕流台地、複成火山
活動年代	カルデラ形成は数万年前 最新破火: 1999年
下限(万年)	5
上限(万年)	0
年代階級	C
主な岩石	デイサイト、安山岩、玄武岩
火山ID	2
種別	第四紀(旧定義)
json	json
参照情報	茂世岳 日本の火山(第3版) : LINK

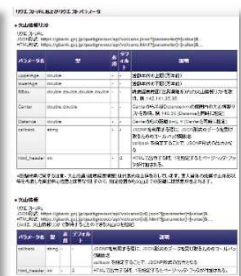


データの説明

「第四紀火山岩体・貫入岩体データベース」(西来ほか(編) 2012)のデータを基に、「第四紀」に活動した火山および、「第四紀」に貫入・固結し、その後の隆起・侵食作用によって地表に露出した貫入岩体を整備したものです。JSONあるいはHTML形式でリストを取得することができます。



リクエストの例



リクエスト URL および
リクエストパラメータ



レスポンス



この影響範囲表示プログラムでは、マグマ溜まり形成による地殻変形範囲(シルモデル)と大規模火砕流の到達範囲(サブ臨界火砕流モデル)を、各カルデラに対して、既存の文献から取得したカルデラ噴火事例の値を参考値として利用しながら、影響範囲の計算をすることができます。

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、<https://unit.aist.go.jp/ievg/> 最上部の「お問い合わせ」または ievg-webmaster-ml@aist.go.jp へ、必要事項を記載の上、電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

本 DB は CC BY 2.1JP のもとに提供しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。各データは、収録されたそれぞれの文献に帰属します。個々のデータをご利用の際には、特に年代値に関する誤差や信頼度について、原著を確認していただきますようお願いいたします。

日本の火山データベース



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/volcano/>

概要

第四紀（約 260 万年前から現在まで）に活動した火山を網羅するとともに、特に 1 万年前以降に活動した活火山の噴火履歴や文献情報を収録したデータベースです。

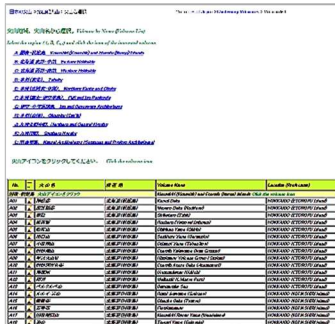
データアクセスと説明

日本の火山データベースには
 「第四紀火山」
 「活火山」
 「1/20 万 日本火山図」
 「大規模噴火データベース」
 「噴火推移データベース」
 「火山灰データベース」
 「大規模火砕流分布図」
 「噴火口図」
 が含まれます。

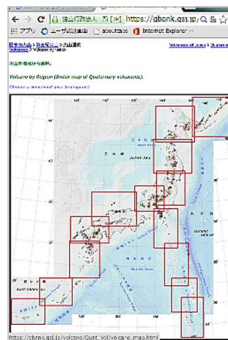
日本の火山 Volcanoes of Japan

第四紀火山	第四紀(約 260 万年前以降)に噴火した日本の火山に関する網羅的な情報
活火山	約 1 万年以内に噴火、あるいは噴気活動が活発な火山に関する詳細な情報
1/20 万 日本火山図	第四紀の火山噴出物を時代・岩質・岩相などに基づいて分類・表示した分布図
大規模噴火データベース	大規模噴火の特徴、推移、長期・短期的前駆活動、後カルデラ活動情報
噴火推移データベース	目撃観測情報がある火砕噴火の中長期的・短期的前駆現象、噴火推移情報
火山灰データベース	日本国内外の噴火で噴出した火山灰の採取情報、顕微鏡画像などの情報
大規模火砕流分布図	カルデラ形成を伴う巨大噴火による大規模火砕流や降下テフラの分布等の情報
噴火口図	完新世に活動した火山位置情報と火口からの噴火イベントの情報

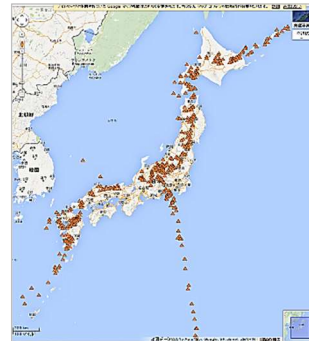
● **第四紀火山** 第四紀(約 260 万年前以降)に噴火した日本の火山に関する網羅的な情報です。下の 3 つの方法からアクセス可能です。



① 火山名称から探す



② 火山分布図から探す

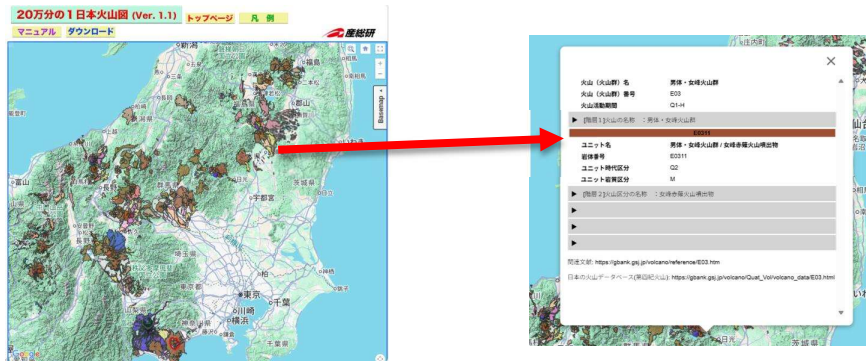


③ 日本地図から探す

● **活火山** 約 1 万年以内に噴火、あるいは噴気活動が活発な火山に関する詳細な情報です。個別データリストから選択できます。



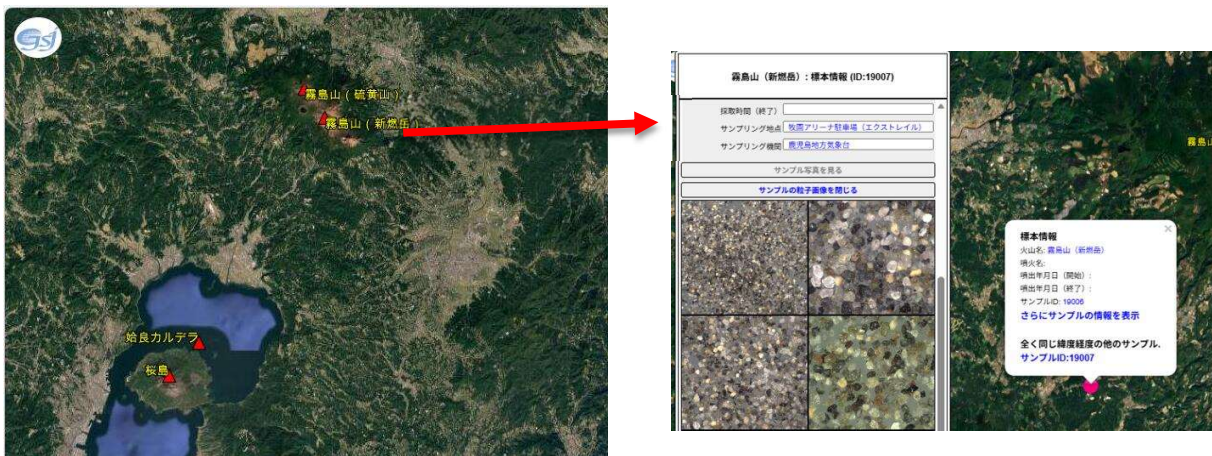
- **1/20万 日本火山図** 第四紀の火山噴出物を時代・岩質・岩相などに基づいて分類・表示した分布図です。地図から選択し、クリックすると詳細が表示されます。



- **大規模噴火データベース** 大規模噴火の特徴、推移、長期・短期的前駆活動、後カルデラ活動情報です。
 - **噴火推移データベース** 目撃観測情報がある火砕噴火の中長期的・短期的前駆現象、噴火推移情報です。
- いずれも地図から選択し、クリックすると詳細が表示されます。



- **火山灰データベース** 日本国内外の噴火で噴出した火山灰の採取情報、顕微鏡画像などの情報です。地図から火山地図をダブルクリックすることで、噴火履歴の一覧や火山灰の顕微鏡写真等が表示されます。



●**大規模火砕流分布図** カルデラ形成を伴う巨大噴火による大規模火砕流や降下テフラの分布等の情報です。地質図カタログにある大規模火砕流分布図を web 化したもので、閲覧性に優れています。



シリーズ一覧

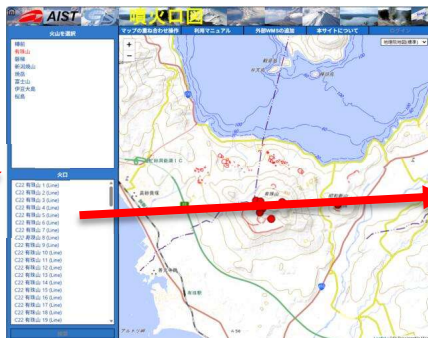


個別ページ

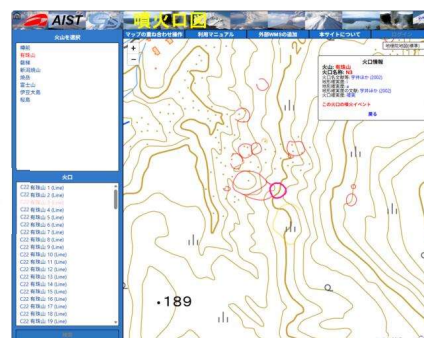
●**噴火口図** 完新世に活動した火口位置情報と火口からの噴火イベントの情報です。地図上またはリストから火山を選択すると噴火口の一覧が拡大されます。またリストからそれぞれの火口の位置、確実度を表示することができます。



火山一覧



噴火口位置



詳細情報

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、「[お問い合わせフォーム（日本の火山）](#)」からお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。ただし、本 DB 内で使われている写真・図などの一部には第三者機関や個人の著作物を用いています。それらは政府標準利用規約（第 2.0 版）の対象ではありませんので、ご利用の際はお問い合わせください。なお、印刷物・CD-ROM の火山地質図類のライセンスは CC BY-ND です。

地質ハザード情報データベース



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

https://geohazards-info.gsj.jp/geohazards_info_db/



概要

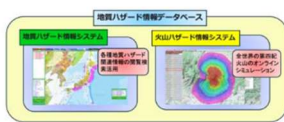
防災計画に資する火山情報・活断層の解析・評価、集約・情報提供対策のため、噴火口図・火口位置データベースの作成、活断層データの高精度化、各種地質情報の DX 化の推進等を目的に整備したデータベースで、現在「地質ハザード情報システム」「火山ハザード情報システム」が構築されています。

データへのアクセス方法

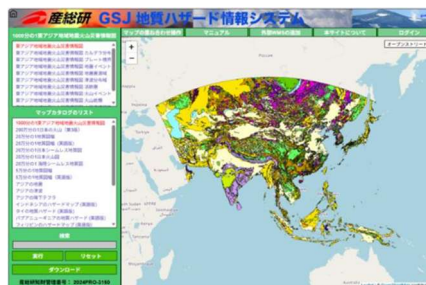
どちらの情報システムも WebGIS 及び WMS で提供しています。加えて、火山ハザード情報システムでは全世界の第四紀火山について、複数モデルによるオンラインシミュレーションが可能です。

「地質ハザード情報データベース」について

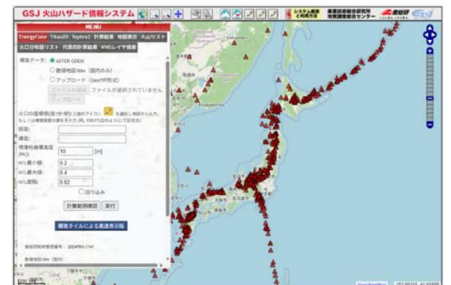
- ・産総研地質情報センターでは、2022 年度より「防災・減災のための高精度デジタル地質情報の整備計画」プロジェクトを実施しています。本プロジェクトでは、防災計画に資する山岳帯・活断層帯の解析・評価、集約・情報提供対策のため、噴火口・火口位置データベースの作成、活断層データの高精度化、各種地質情報の DX 化の推進を行っています。
- ・「地質ハザード情報データベース」では、各種地質情報の高精度化のため、国内外・東アジア地域の地質ハザード関連の統合的なデータベースの構築を目指して、データの整備を進めています。「地質ハザード情報データベース」では、現在、「地質ハザード情報システム」および「火山ハザード情報システム」が構築されています。



紹介ページ



地質ハザード情報システム



火山ハザード情報システム

データの説明

「地質ハザード情報システム」では、地質、火山、地震、活断層等に関する多数の地図情報を選択し表示することができます。またサブメニューから表示の ON/OFF、重なり順を変更することも可能です。表示データの一部はフォーマットを選択してダウンロードできます。



「火山ハザード情報システム」では、世界の第四紀火山の位置及び詳細情報へのリンクを表示できます。また、準リアルタイムハザード評価シミュレーションや噴出量解析をオンラインで行ない、重ねて表示することが可能です。これにより目的に応じた迅速な評価が可能となります。

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、[地質相談お問い合わせ窓口](#) から、必要事項を記載の上お送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

なお、各データは収録されたそれぞれの文献や発行機関に帰属します。



地球物理

岩石物性値データベース (PROCK)

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/prock/>

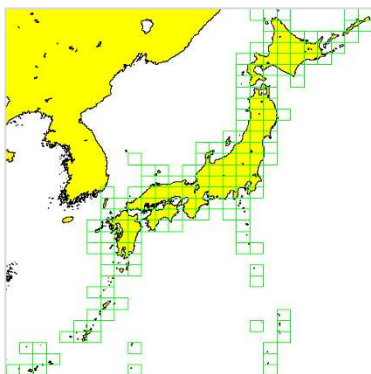


概要

文献・資料から収集した日本の岩石物性値を、統一的に数値化・編集し、まとめたデータベースです。岩石物性は、岩石の地質学的な属性と物理的な属性を結びつけるもので、地下の物理構造を地質学的に解釈するために不可欠な情報です。

データへのアクセス方法

以下の2通りから選択が可能です。



一次メッシュによる検索 (位置図)

キーワードと地域を指定して、SEARCHをクリックしてください。

キーワードの指定 (岩石名、採取県名、岩石時代などを指定できます。)

注) 例えば、深成岩とだけ指定すると半深成岩も検索されてしまいますので深成岩のみにしたい場合には、@深成岩と指定してください。(@は半角)

1.	<input type="text"/>	
2.	<input type="text"/>	
3.	<input type="text"/>	
4.	<input type="text"/>	
5.	<input type="text"/>	

AND OR

地域の指定 (検索する地域を指定できます。指定しないと全国になります。)

左下	北緯	度	分	右下	北緯	度	分
	東経	度	分		東経	度	分

SEARCH RESET

キーワードによる検索

データの説明

7,873 個の日本の岩石について、物性値を文献、資料から統一的に数値化・編集し、まとめました。

採録した物性値は主に、1.密度、2.有効空隙率、3.熱伝導率、4.帯磁率(磁化率)、5.自然残留磁化強度、6.偏角(自然残留磁化)、7.伏角(自然残留磁化)、8.ケーニスベルガー比、9.P波速度です。

この中で、密度とP波速度については、自然乾燥、強制湿潤、強制乾燥の3種類に細分してあります。

水戸

[☆データの取り込み\(14個, 3KB\)](#) [☆ヒストグラム/相関図](#)

[☆位置図](#) [☆全体図に戻る](#)

2437, 砂岩, 中生代白亜紀, 密度(nat):2430., 帯磁率:2.38E-4, 偏角(自然残留磁化):32, 偏角(自然残留磁化):-71, 自然残留磁化強度:2.30E-3, 0 値(ケーニスベルガー比):0.26, P波速度(nat):2620.0

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は [岩石物性値データベース お問い合わせフォーム](#) からお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約(第2.0版)に準拠しています。詳しくは [GSJの利用規約のページ](#) をご覧ください。

重力データベース (GALILEO)



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/gravdb/>

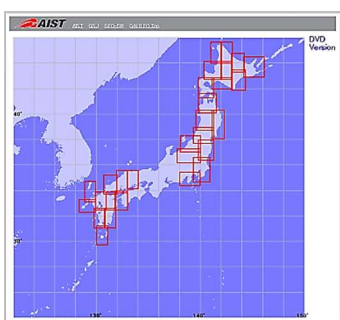


概要

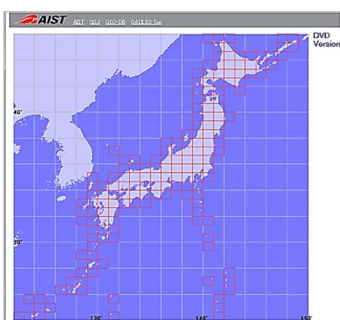
GSJが調査・研究してきた日本国内の重力分布データが収録され、ブーゲー異常図等の重力図を検索・閲覧および作成することができます。重力図（ブーゲー異常）を解析すると、地形や地表の地質図には現れていない平野の地下の起伏がわかります。たとえば、軟らかい地層は一般に密度が低いので、このような地層が厚いところでは重力が小さくなります。

データへのアクセス方法

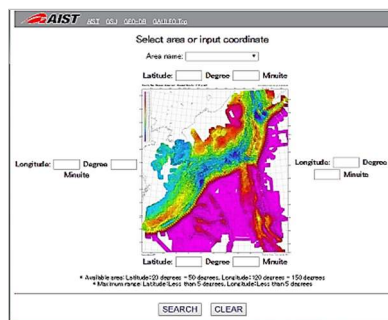
以下の3通りから選択が可能です。



区画(地域)選択



区画(一次メッシュ)選択

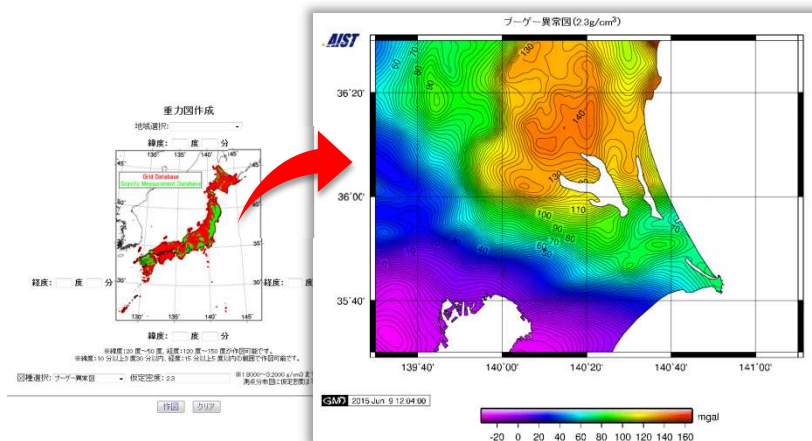


緯度・経度指定

データの説明

重力はその地域の地質（岩石の密度や地層境界面の凹凸）によって異なります。重力図（ブーゲー異常）から地下の地質構造やマグマの分布などを明らかにできます。

本データベースでは、出版済みの重力図を閲覧できるほか、全国の重力図をメッシュごとに見ることができます。また、自分で任意の地域の重力図等を描画させることもできます。このほか、重力図に関する解説もご利用になれます。



問い合わせ

質問・要望等は、「[重力データベース お問い合わせフォーム](#)」からお問い合わせください。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。
詳しくは [GSJの利用規約のページ](#) をご覧ください。

日本列島基盤岩類物性データベース

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/pb-rock21/>



概要

地質調査総合センターが処理・測定した日本の基盤岩類（花崗岩類および変成岩類）の岩石物性データ（密度、岩石磁気等）のデータベースです。データの検索表示と採取位置、物性データの頻度分布図、各種データ相関図等を表示し、データの内容について理解を深めることができます。データの閲覧も行えます。

データへのアクセス方法

Search ページの「検索・表示エンジン」を使って、検索・閲覧が可能です。

== VIEW DATA ==
PB-Rock 21, Geological Survey of Japan, AIST © 2006-2011

Search Results

No.	Site Code	Latitude	Longitude	Altitude	Depth	IC	Area	Volume	Density	Porosity	Grain Size	Grain Shape	Porosity	Grain Size	Grain Shape	Grain Size	Grain Shape	Grain Size	Grain Shape	Grain Size	Grain Shape
1	10-10-01	34.1000	140.1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

Page 1 of 3, Previous Page, Next Page, Top Page, Last Page

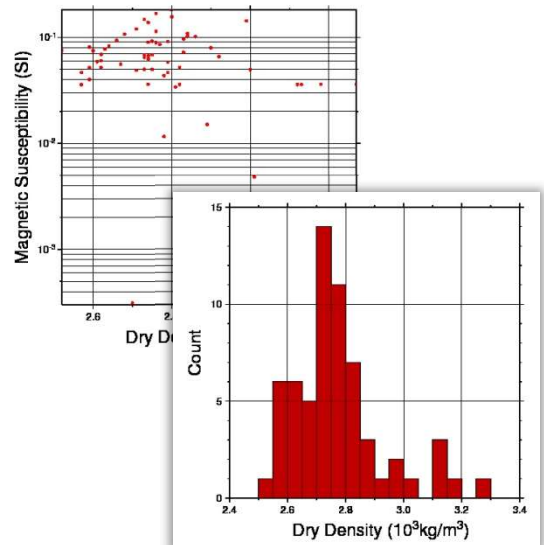
データの説明

岩石物性データとしては、原則として各岩石試料について、以下のものがあります。

1. 磁化率（帯磁率）
2. 自然残留磁化強度
3. Qn（ケーニスベルガー）比
4. キュリー温度
5. 自然乾燥密度
6. 強制湿潤密度
7. 孔隙率
8. 超音波速度

これら物性データに加え、参考として岩石サンプルの岩種、属する分帯名、岩体名、岩型および地質標本館の標本登録番号が記録されています。

収録データは、検索・表示してデータ値を確認したり、頻度分布や物性相関図等をグラフ化したりできます。

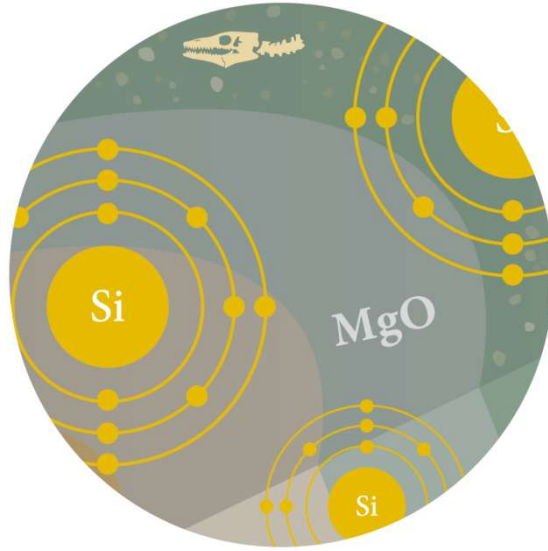


問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は [日本列島基盤岩類物性 DB お問い合わせフォーム](#) または、地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。



地球化学

海と陸の地球化学図



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/geochemmap/>



概要

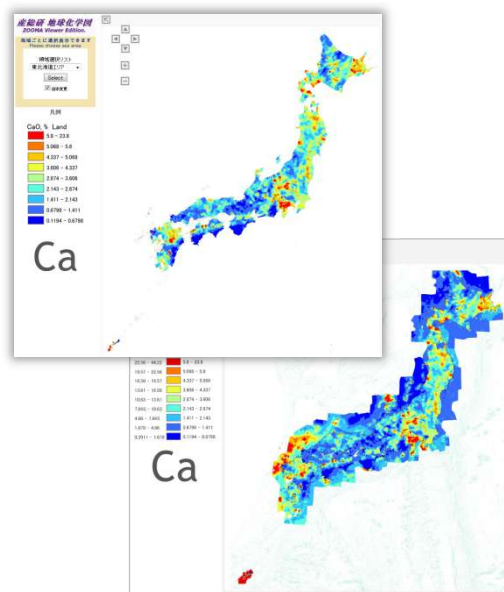
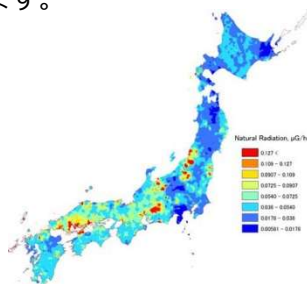
地質調査総合センターが調査・研究してきた全国の地球化学データ（有害元素を含む元素濃度分布の全国マッピング、試料情報など）を見ることができるデータベースです。

データへのアクセス方法

地図や周期律表、検索によって元素ごとの分布図、3D表示を見ることができるほか、試料ごとの詳細情報も収録しています。

データの説明

本データベースでは、全国の河川堆積物、岩石、土壌等から採集した試料を分析し、元素濃度を濃度分布図およびデータで公開しています。日本の自然放射線量（放射線バックグラウンド）も掲載しています。



試料番号	52003
地名名	52水戸
番号	3
緯度	36.0857
経度	140.18159
採取地	茨城県土浦市
川	利根川
河床幅m	
河床深m	
流速m/s	
河床状況	
試料採取度	
試料色相	
備考	河床幅:10m, 流速:0.5m/s

元素濃度										
試料番号	52003	Be	1.796	Sn	1.822	Tm	0.279			
		Al2O3 %	11.928	Sr	14.87	Sb	0.28	Yb	1.659	
		CaO	2.178	Cr	35.409	Cs	4.316	Lu	0.249	
		Fe2O3	5.676	Co	18.7	La	22.503	Hf	0.797	
		K2O	2.029	Ni	11.514	Ce	42.122	Ta	0.761	
		MnO	2.734	Cu	18.95	Pb	4.833	Ti	0.452	
		MgO	0.133	Zn	81.164	Nd	10.894	Fb	18.776	
		Na2O	2.338	Ga	16.758	Sm	0.618	Bi	0.07	
		P2O5	0.126	Pb	104.3	Eu	1.009	Th	7.708	
		TiO2	0.687	V	19.23	Gd	3.32	Jd	1.144	
		Ba ppm	575.4	Zr	27.342	Tb	0.554	As	17	
		Sr	165.9	Mo	5.744	Dy	2.825	Hg	ppb	40
		V	98.73	Mn	0.579	Hb	0.526			
		Li	30.656	Cd	0.062	Er	1.595			

問い合わせ

このデータベースに関する問い合わせは、ページに記載の E-mail アドレス、または、地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。
詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。



概要

正確な地球化学分析・計測のために、多くの分析機関で利用される岩石標準試料の情報を公開しているデータベースです。

データへのアクセス方法

地図上の試料名か、下記一覧にある試料名をクリック



Selection of elements

Sample code : JP-1 Composed elements are listed below.

Click the element

Al	Fe	Co	As
Ca	Na	Cu	Br
Cl	Mg	Zn	K
Si	Ag	Sr	Rb
Sc	Se	Pb	Li
Sn	Te	Bi	Ce
Th	P	Po	Pr
U	S	At	Nd
H	C	Rn	Sm
He	N	Fr	Eu
Ne	O	Ra	Gd
Ar	F	Ac	Hf
Kr	He	La	Ta
Xe	Ne	Ce	Bi
Rn	Ar	Pr	Po
	Kr	Nd	Fr
	Xe	Sm	Ra
	Rn	Eu	Ac
		Gd	La
		Hf	Ce
		Ta	Pr
		Pb	Nd
		Bi	Sm
		Po	Eu
		Fr	Gd
		Ra	Hf
		Ac	Ta
		La	Bi
		Ce	Po
		Pr	Fr
		Nd	Ra
		Sm	Ac
		Eu	La
		Gd	Ce
		Hf	Pr
		Ta	Nd
		Pb	Sm
		Bi	Eu
		Po	Gd
		Fr	Hf
		Ra	Ta
		Ac	Bi
		La	Po
		Ce	Fr
		Pr	Ra
		Nd	Ac
		Sm	La
		Eu	Ce
		Gd	Pr
		Hf	Nd
		Ta	Sm
		Pb	Eu
		Bi	Gd
		Po	Hf
		Fr	Ta
		Ra	Bi
		Ac	Po
		La	Fr
		Ce	Ra
		Pr	Ac
		Nd	La
		Sm	Ce
		Eu	Pr
		Gd	Nd
		Hf	Sm
		Ta	Eu
		Pb	Gd
		Bi	Hf
		Po	Ta
		Fr	Bi
		Ra	Po
		Ac	Fr
		La	Ra
		Ce	Ac
		Pr	La
		Nd	Ce
		Sm	Pr
		Eu	Nd
		Gd	Sm
		Hf	Eu
		Ta	Gd
		Pb	Hf
		Bi	Ta
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	Po
		Ra	Fr
		Ac	Ra
		La	Ac
		Ce	La
		Pr	Ce
		Nd	Pr
		Sm	Nd
		Eu	Sm
		Gd	Eu
		Hf	Gd
		Ta	Hf
		Pb	Ta
		Bi	Pb
		Po	Bi
		Fr	P



概要

個別の水門環境図と、水文環境図等にて収集した現地データを日本地図にプロットすることで、全国規模で地下水の情報を比較できるように整備したデータベースです。

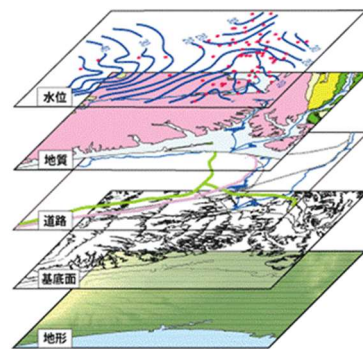
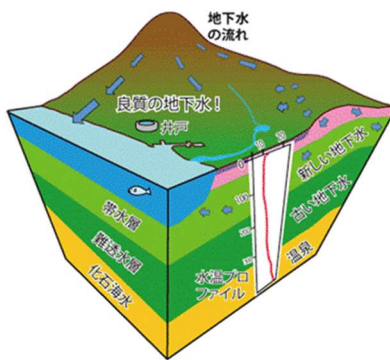
データへのアクセス方法

地図上のポイントをクリック

No.	37
ID	3022
Name	日誌検査
Latitude 経緯	29° 56' 30"
Longitude 経緯	139° 31' 54"
属性	検査結果
管深	10.0
深	8.0
スクリーン径	50.0
スクリーン径 (数値-数値)	37.0
EC	1.1
pH	8.3
Cl	0.0
NO2	0.0
Br	0.0
NO3	0.0
SO4	0.0
PO4	0.0
HCO3	256.0
H	0.0
Na	1.0
Fe	11.0
Mn	0.0
Ni	0.0
Cd	0.0
Zn	0.0
Pb	0.0
Cr	0.0
Se	0.0
Si	0.0
Drvalue	13.0

データの説明

地下水に関する水質、水温、水位などの情報をマップにした水文環境図とそのデータをまとめました。本データベースでは、地域ごとに出版された水文環境図の内容を閲覧できるほか、表示項目に全国統一の閾値を設けて分類・整理を行った全国マップを見ることができます。



問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、info-waterenviron-ml@aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

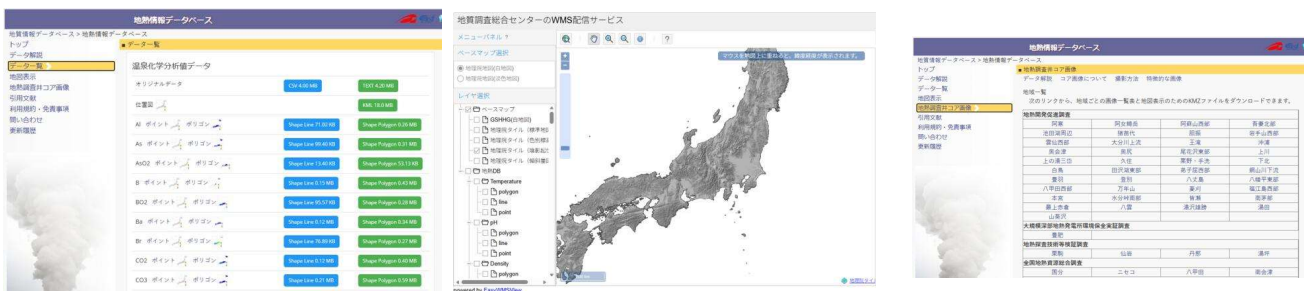


概要

産総研地質調査総合センターにおける地熱調査研究で整備されてきた情報をデータベースとして公開するもので、「温泉分析値データ」「地熱ボーリングコア画像データ」「日本の地熱調査における坑井データ」「地熱井属性一覧」を含みます。

データへのアクセス方法

温泉分析値は ShapeFile と地図上で提供、コア画像等は一覧から選択等で提供されています。



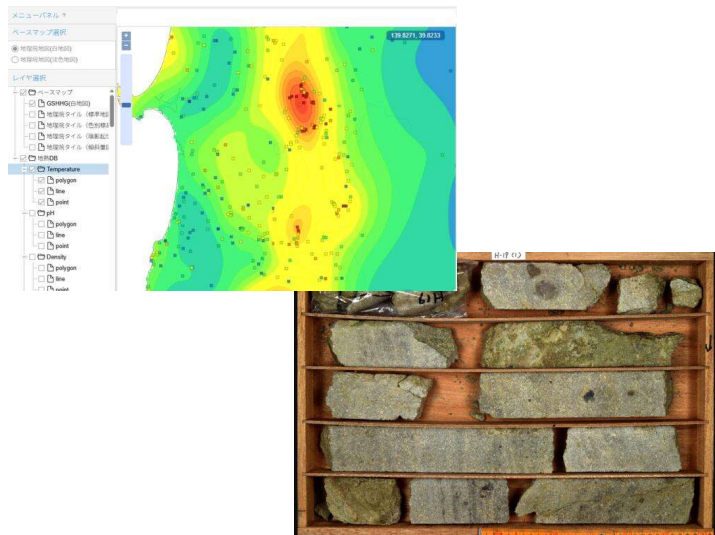
ShapeFile

地図上で表示

コア画像一覧

データの説明

各種文献から収集した日本全国の温泉水の化学分析値を整理した温泉分析値データ、同データから計算した地熱地域の活動度を表す指標アニオンインデックス、かつて RIO-DB の一つとして公開していた地熱ボーリング・コア・データベースを拡充したボーリングコア画像データ、地質調査所報告第 271 号および第 273 号として出版された坑井情報のデジタルデータ及び NEDO が中心となって掘削した地熱調査井の位置などの基本情報を整備した地熱調査井データなどを見ることができます。



問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、[地熱情報データベース問い合わせフォーム](#)からお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。
詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#)をご覧ください。



衛星

ASTER 高温領域 検出システム



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/nyouga/>

概要

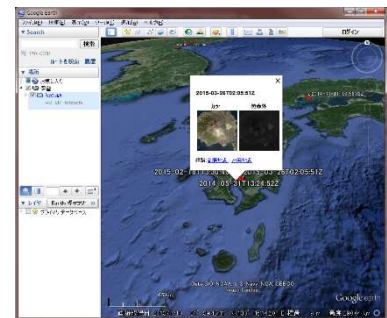
ASTER 高温領域検出システムは、地球観測衛星センサー（ASTER）の観測データを自動的に処理することで、森林火災や活火山の溶岩などを監視することを目的としたシステムです。

データへのアクセス方法

①地図上で検索



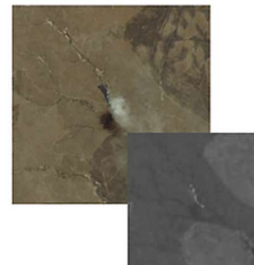
②KML をダウンロードして利用



データの説明

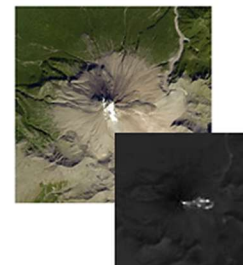
本データベースでは、熱赤外バンドの観測値から、変換式を用いて輝度温度（熱放射から求められる温度）に変換します。ただし、低温の雲が上空にあった場合は地表面の熱が隠されてしまうため検出されない可能性や、局所的な高温領域を検出できない可能性があります。そして、求められた輝度温度が 330K（摂氏 56.85 度）以上の領域が 90m 四方を超えて広がっていた場合、高温領域としてシステムに登録されます。観測データは自動的に処理され、高温領域が検出される毎に追加されます。

2011/08/30 08:06:38 (UT)



(lat,lon)={-24.558584 31.417884}
南アフリカ共和国
マンエレティゲーム保護区付近

2011/09/05 00:31:50 (UT)



(lat,lon)={55.131382, 160.323061}
カムチャッカ半島の火山
マンエレティゲーム保護区付近

ASTER: © AIST/METI, NASA

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は aster-hotspot-ml@aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。ただし、ASTER 画像については Public Domain とします。データ利用の際には次の記載をお願いしております。Imagery courtesy "NASA/METI/AIST/Japan Spacesystems, and U.S./Japan ASTER Science Team, ASTER"

衛星データ検索システム MADAS



【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/madas/>



概要

衛星データ検索システム(MADAS: METI AIST satellite Data Archive System)は産総研地質調査総合センターから配信する衛星データ(現在は ASTER)を検索し、その結果を地図上に表示するとともに、KML や処理データのダウンロードを提供するシステムです。

データへのアクセス方法

以下の2通りの利用が可能です。



テキスト入力による検索

地図による範囲指定

データの説明

ASTER (Advanced Spaceborne Thermal Emission and Reflection Radiometer)

経済産業省が開発した地球観測センサーであり、NASAの地球観測衛星TERRAに搭載され1999年12月から現在(2016年4月時点)も運用が続くセンサーです。産総研では、この衛星データの処理、高次利用に従事してきており、このたび高次処理したデータASTER-VA(ASTER Value Added)の配信を行うこととなりました。ASTER-VAデータは、KML形式とGeoTIFF形式があります。



* 検索結果は、サムネイル(サンプル)画像、Profile、Tar、KmlとOverlayで構成されます。

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は 地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約(第2.0版)に準拠しています。詳しくは [GSJの利用規約のページ](#) をご覧ください。ただし、ASTER画像についてはPublic Domainとします。データ利用の際には次の記載をお願いしております。Imagery courtesy "NASA/METI/AIST/Japan Spacesystems, and U.S./Japan ASTER Science Team, ASTER"

海面上昇シミュレーションシステム

【対応言語】 日、英 独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/sealevel/>



概要

海面上昇シミュレーションシステムは全世界を対象に、海面水位が上昇した場合の浸水域を簡単にウェブから閲覧できるシステムです。

データへのアクセス方法



設定用のボックスと地図



地図の拡大縮小を選択するボックス

データの説明

1. このシステムでは毎回、クライアント側で標高データを読み込んで、浸水域をオンデマンドに描画します(通常は、事前に計算した結果を描画)
2. 全球の標高データとして ASTER GDEM Ver.2(30m 空間分解能)を利用しています。
3. 国土地理院の提供する標高データ(地理院タイル 10m 空間分解能)がカバーしている地域については、地理院タイルを利用しています。
4. 入力する標高データは事前に統合する必要がありません。複数の標高データから描画対象とするデータを地域ごとに設定できます。
5. 同じ形式で標高データを公開する機関があれば、他機関が提供するデータを組み合わせることも可能です。

標高値と緯度経度の表示



海面上昇のシミュレーション

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は 地質調査総合センターお問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約(第2.0版)に準拠しています。詳しくは [GSJの利用規約のページ](#) をご覧ください。本システムで利用している各標高データの利用条件については、それぞれご確認ください。

火山衛星画像データベース

【対応言語】 日、英、独、仏、伊、中、韓

<https://gbank.gsj.jp/vsidb/image/>

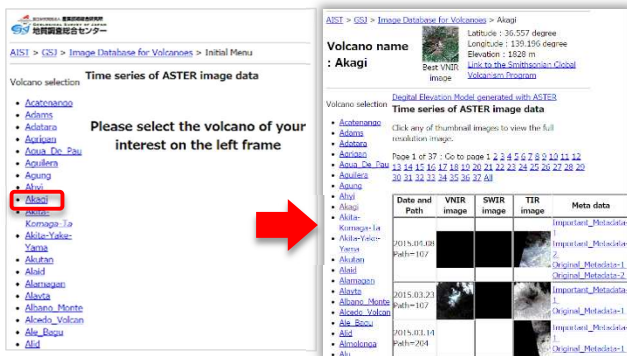


概要

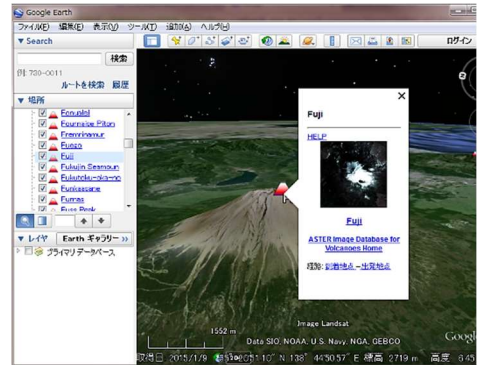
人工衛星から撮影された世界の火山衛星画像を公開するデータベースです。世界の 964 火山を登録しています。ASTER というセンサーで 2000 年以降に観測された全ての衛星画像を公開しています。

データへのアクセス方法

以下の 2 通りの利用が可能です。



ABC 順世界の火山リストから選択

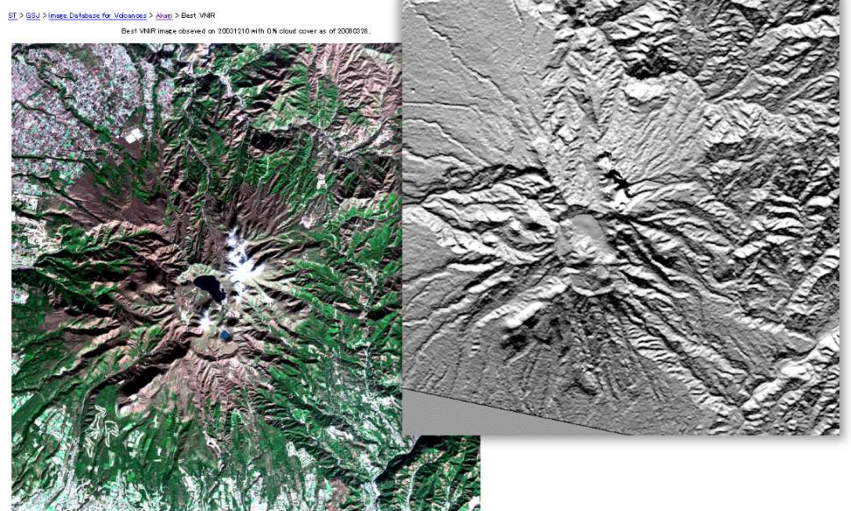


Google Earth 版
KML をダウンロードして利用

データの説明

各火山のページには、火山名、最も鮮明な VNIR 画像のサムネール、火山の位置、標高が表示されます。デジタル地形モデル (DEM) がある場合には、そのリンクも表示されます。また、毎回の VNIR 画像、SWIR 画像、TIR 画像が一覧表示されます。各サムネールからは大きい画像にリンクしています。

ASTER センサーおよび画像の種類について、詳しくはトップページの「使い方」を参照してください。



赤城火山の VNIR 画像と DEM 画像の例

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は urai-minoru@aist.go.jp まで電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。ただし、ASTER 画像については Public Domain とします。データ利用の際には次の記載をお願いしております。Imagery courtesy "NASA/METI/AIST/Japan Spacesystems, and U.S./Japan ASTER Science Team, ASTER"

地質情報の探し方

WMS / WMTS のご紹介

世界共通標準形式である WMS、WMTS による地質情報の配信サービスです。各データベースで、WMS / WMTS 配信対応となっているものは、こちらのサービスからご利用になれます。

GIS ソフトやウェブサイト構築にご活用ください。

<https://gbank.gsj.jp/owscontents/>

データへのアクセス方法

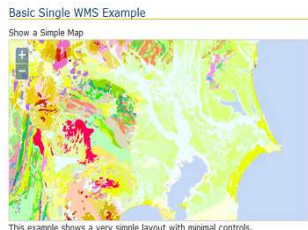
GSJ の研究成果情報を国際標準形式のウェブ・マップサービス (WMS) およびウェブ・マップ・タイル・サービス (WMTS) で配信しています。また、以下のような使い方を説明しています。

GIS ソフトウェアでのご利用

- ・ Google Earth での利用例
- ・ QGIS での利用例

Web サイトでのご利用

- ・ OpenLayers での利用例
- ・ Leaflet での利用例



OpenLayers での表示例



Leaflet での表示例

データの説明

スキャンデータ系サービス

出版済み地質図のスキャンデータを WMTS 形式で配信しています。

ベクトルデータ系サービス

ベクトルデータから作成した地図画像の WMS/WMTS 配信です。

配信中のコンテンツは以下の通りです。

- ・ 5 万分の 1 地質図幅 (一部地域)
- ・ 20 万分の 1 日本シームレス地質図
- ・ 200 万分の 1 日本地質図
- ・ 200 万分の 1 日本地質図 - 20 万分の 1 日本シームレス地質図
- ・ 日本の地球化学図
- ・ 日本重力データベース
- ・ 100 万分の 1 日本地質図 (英語版のみ)
- ・ 200 万分の 1 東・東南アジア地質図 (英語版のみ)
- ・ 富士火山地質図(第 2 版)

スキャンデータ系サービス

出版済み地質図のスキャンデータを WMTS 形式で配信しています。地形図や文字等のデータが含まれます。



地質図フスタータイプの WMTS
「地質図Nav」でご覧いただけるデータを、WMTS 形式で配信しています。
詳しくは [こちら](#)

ベクトルデータ系サービス

ベクトルデータから作成した地図画像の WMS/WMTS 配信です。ポリゴン・ライン等、複数のレイヤがあります。



5万分の1地質図幅一覧
図幅の一覧 [こちら](#)



20万分の1日本シームレス地質図
プレビュー [WMS](#) [WMTS](#) capability: 基本版: [WMS](#) [WMTS](#)
capability: 詳細版: [WMS](#) [WMTS](#)



200万分の1日本地質図
プレビュー [WMS](#) [WMTS](#) capability: [WMS](#) [WMTS](#)



200万分の1日本地質図 - 20万分の1日本シームレス地質図(解像度切替版)
プレビュー [WMS](#) [WMTS](#) capability: [WMS](#) [WMTS](#)



日本の地球化学図
プレビュー [WMS](#) [WMTS](#) capability: [WMS](#) [WMTS](#)

問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、地質調査総合センター お問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約 (第 2.0 版) に準拠しています。
詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

地質情報の探し方

GSJ のリンクト・データのご紹介

インターネット空間で縦横無尽にデータ同士が繋がりが合うリンクト・データの閲覧・配信サービスです。

さまざまな情報に地質情報をリンクさせてご利用下さい。

<https://gbank.gsj.jp/ld/>

データへのアクセス方法

テキスト入力による検索画面を用意しています。
また、API による検索・データ取得にも対応しています。

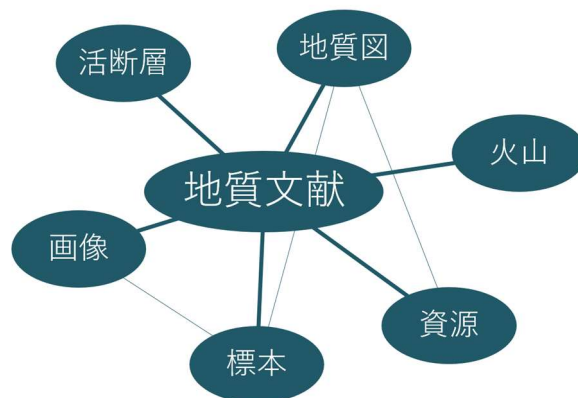


HTML 形式での表示のほか、RDF/XML、turtle、JSON-LD 形式でのデータ取得が可能です。

データの説明

公開中のデータベースを基にしたリンクト・データを配信します。

- ・ 統合地質文献データベース
- ・ 貴重資料データベース
- ・ 第四紀噴火・貫入活動データベース
- ・ 地質標本データ
- ・ 日本の火山（リンク情報の提供のみ）
- ・ 活断層データベース（リンク情報の提供のみ）



問い合わせ

このデータベースに関するご意見・ご要望は、地質調査総合センター お問い合わせ窓口 (<https://www.gsj.jp/inquiries.html>) から電子メールでお送り下さい。

ライセンス/使用上の注意

政府標準利用規約（第 2.0 版）に準拠しています。
詳しくは [GSJ の利用規約のページ](#) をご覧ください。

地質情報の探し方

地質調査総合センター地質情報データベースの紹介

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

〒305-8567 茨城県つくば市東 1-1-1 中央 7 群

令和 8 年 5 月発行

本資料は産業技術総合研究所 地質調査総合センターの組織著作物です。